ド級編隊
エグゼロス
HEXEROS
きただりょうま
3
JUMP COMICS SQ.

ド級編隊エグゼロス
H×EROS
3
きただりょうま
JUMP COMICS SQ.

H×EROS Characters

H×EROS　EROSをHネルギーに変え、キセイ蟲と戦うヒーローチーム。

HXEPINK

桃園百花

エグゼピンク

何でもできる姉への対抗心から、ヒーローへの誘いを受けた。

HXEYELLOW

星乃雲母

エグゼイエロー

幼い頃のトラウマで、エロに拒否反応を示す。烈人とまた一緒に居たいと思い、ヒーローに。

HXERED

炎城烈人

エグゼレッド

幼馴染の雲母を変えてしまったキセイ蟲が許せなくて、ヒーローになる。雲母の事が好き。

Story

地球はキセイ蟲による侵略を受け、かつてない危機に瀕していた。しかし、そんな敵と日夜戦い続ける少年少女の姿があった。彼らの名はH×EROS。新しくメンバーに加わった雲母は、まだHネルギーを上手く使いこなせず、闘いに参加できずにいた。そんな彼女はキセイ蟲から標的とされ、囚われの身となってしまう。烈人たちは雲母の救出に向かい、烈人からHネルギーの多さを肯定された雲母は自らの放った一撃で窮地を脱したのだった。そして、キセイ蟲の巣の中で出会った王女・チャチャも新たに仲間となるのだが――!?

チャチャ

キセイ蟲の王女。Hネルギーを高める体質のため、仲間から疎外されていた。

キセイ蟲

人間のエロスの源"Hネルギー"を奪い、絶滅を目論む宇宙人。

HXEBLUE

天空寺 宙

エグゼブルー

Hな漫画を描くのが趣味。時々、寝ぼけて烈人の布団に潜り込んでくる。

HXEWHITE

白雪舞姫

エグゼホワイト

ドジで特技がない事を気にしているが、内に秘めたEROSは人一倍。

contents

第10話
しふくのひととき

どきゅうへんたい
ド級編隊

エグゼロス

HXEROS

シャッ
ん〜っ いい天気
あれから一度も キセイ蟲は 出てきてないし
ガチャ
今日は久々に おしゃれでも…
あれ…

服がない？

そ 制服は余る程渡されたけど私服が全然

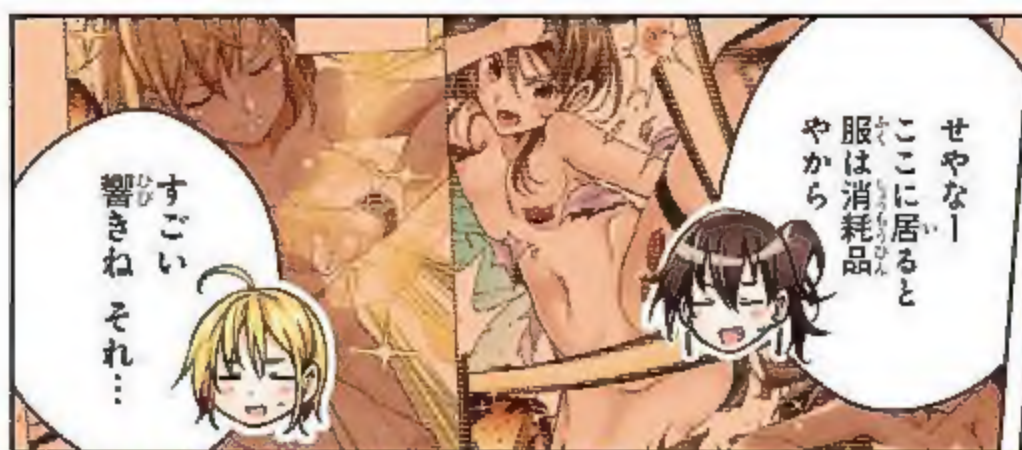
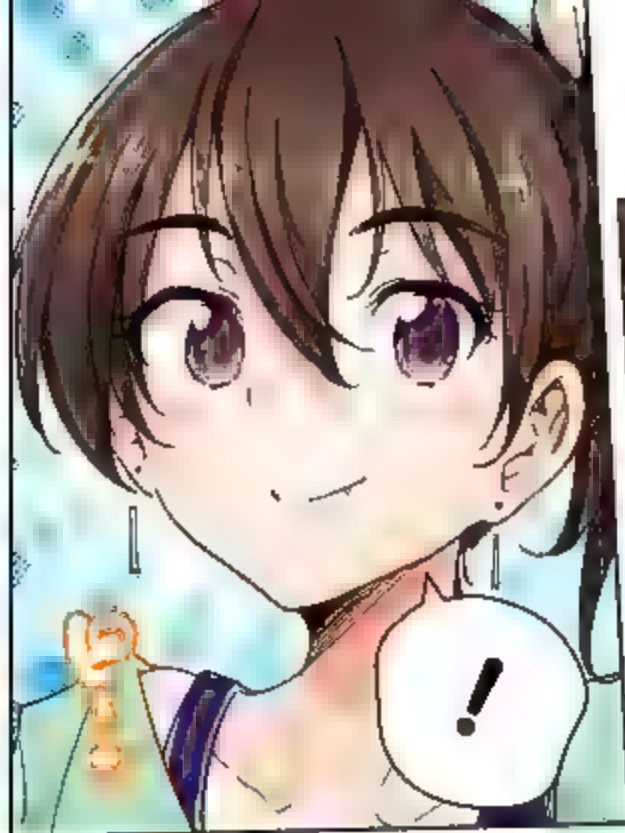
せやなー ここに居ると服は消耗品やから

すごい響きね それ…

今思えば闘いに参加してなかった私でさえ こんなんなんだから

あなた達の方がもっと深刻でしょうけど

やけど その分服代は全部経費で買えるんやから ええやんか

えっ

あれ…言ってへんかったっけ…
ちょっとぉ！そんなこと一言も聞いてないわよっ！
それならボクに任せるのだ！
ぼっ
チャチャ!?
ボクの擬態ならどんな洋服にでも着替え放題なのだ
確かに…
おまけに常にHネルギー満タンで行動出来るからHEROにはうってつけ——
却下

ガーン!
もう…隙あらばすぐそういうことに話を持って行こうとするんだから…
!
せや 雲母
明日 領収書の切り方教えたるから一緒に服買いに行かへん？
！いいの？
えーえー ウチに任せとき！
ぱあっ
ありがと
それじゃあ明日よろしくね！

モモカ…やっぱりボクはおせっかいなのだ…？
ただ今回はそれよりおもろいことになるかもしれへんで？
いやぁそんなことあらへんよ
雲母は恥ずかしがり屋なだけや
ひょいっ
！
〝一緒に〟とは言うたけど
〝誰と〟〝一緒に〟とは言うてへんからな…
………？

明日どうするの？
12時に駅前のモニュメントの前集合な
よろしく
何よそのスタンプ
ポコッ
翌日
日曜日——
都内——
それにしてもなんでわざわざ都内で待ち合わせなのよ…
同じ家なのに
こういう街って…
なんだか落ち着かないのよね…
あのー スイマセン
!

私 スカウトの安喰と申します
所でお姉さんグラビアアイドルとか興味ないですか？
いえ…興味ないです
お姉さんの見た目なら絶対すぐに人気になりますよ！
よく言われるでしょ？スタイル良いって
あの…そういうの迷惑なんで…
そんなこと言わずにお茶だけでもどうですか？
もちろんおごりますから！
ね？
そうだった……
最近目にしてなかったから忘れてたけど…
私はこういうタイプの男が一番
大っ嫌いだってこと…

待ったか星乃
ぽんっ
炎城…！
すみません彼女と約束があるので失礼します
は？ちょっと話はまだ――
それに星乃はアイドルよりもHEROの方が似合ってると思いますから
は!?

ちょっ何変なこと言ってんのよっ！
なんだよもしかしてアイドル興味あるのか…？
そういう意味じゃないっ！
んしっ
な…なんだか痛いカップルに声かけちまったみたいだ…
それにしても炎城…なんでこんな所に居たの？
の前集合なあ(' ω ')
それが桃園に星乃の服を選んで欲しいって言われたんだけど…
まさか当の桃園が来ないなんてな…
ちなみにウチは行かんけど嘘はついてへんで(笑)
ポコッ
私も…百花に一緒に服買いに行こうって言われたから
てっきり来るものかと…
それで俺で良かったら付き合おうか…？

ま…まぁ…
このまま帰ったら電車賃が勿体ないしね…
…あぁもう私ったら
なんで素直にお礼が言えないのよ…！
そういや二人で都内で買い物なんて小学校以来だよな

確か星乃がバス間違えて隣町まで行っちゃったんだっけ
そんでバス代が足りなくなってひと駅分歩いたんだよなー
あれは怖かった
ちっ違うわよ！
あの日はあんたが歩きたくないって言うから私がバスを見つけてあげたんでしょ!?
そもそも買い物の目的も近所じゃどこも売り切れのカードゲームを探しに行くのにわざわざ付いて行ってあげたんじゃない！
そ…そうだっけ…？
はっ
しかしよく覚えてんなー…
はっ早いとこ買い物済ませちゃいましょ！
スタスタ
ちょっと星乃っ
待てって！
そこ下着売り場…
ほあっ!?

まぁ
流石に俺に
選ばせてはくれないか…
は――…
カチャ…
どんなんが
星乃の好み
なんだろうな
ホラ 貸して
私もそれ
気になってた所
なんだから
パシ
あっ

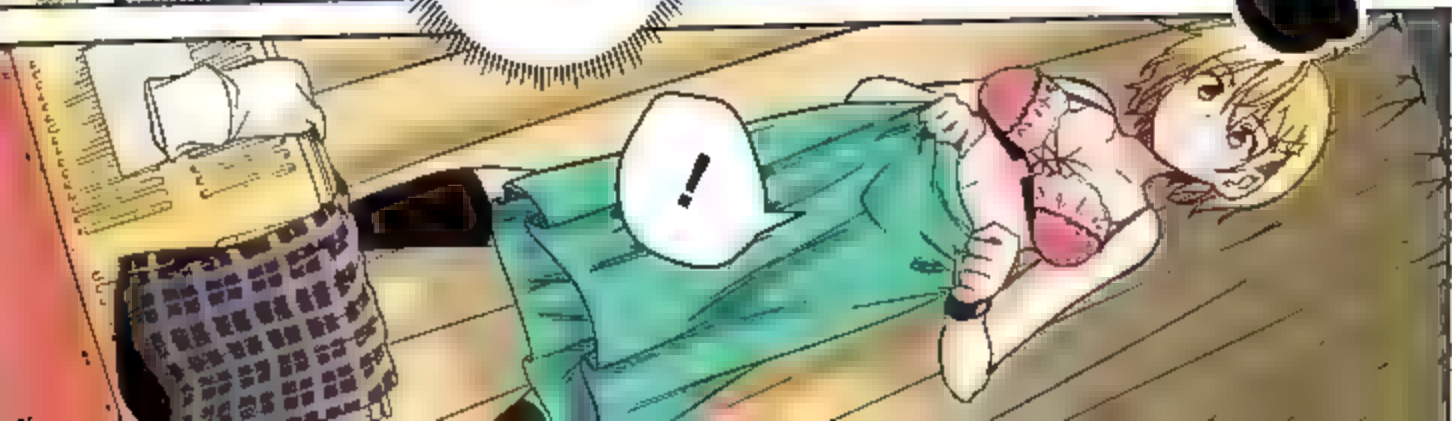
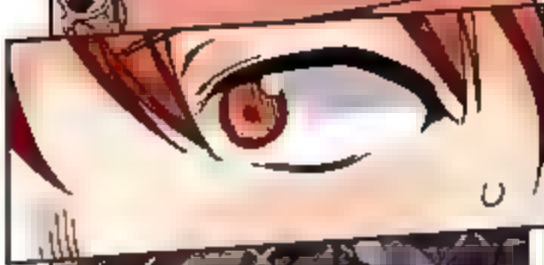
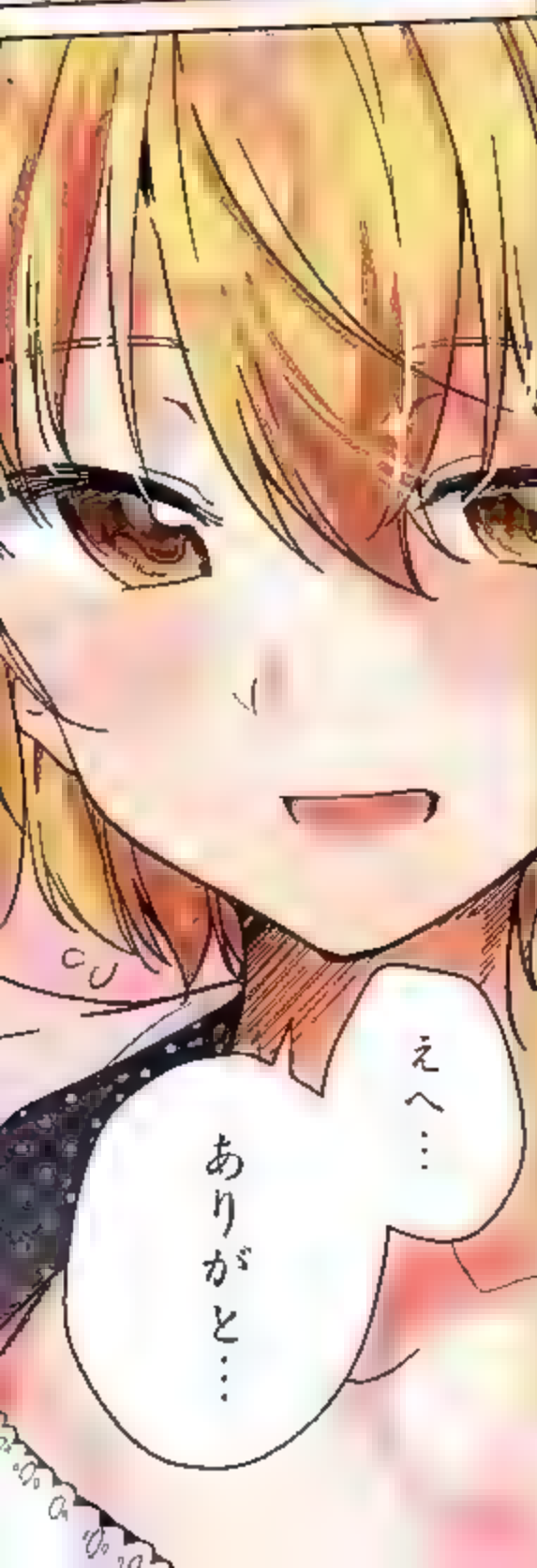
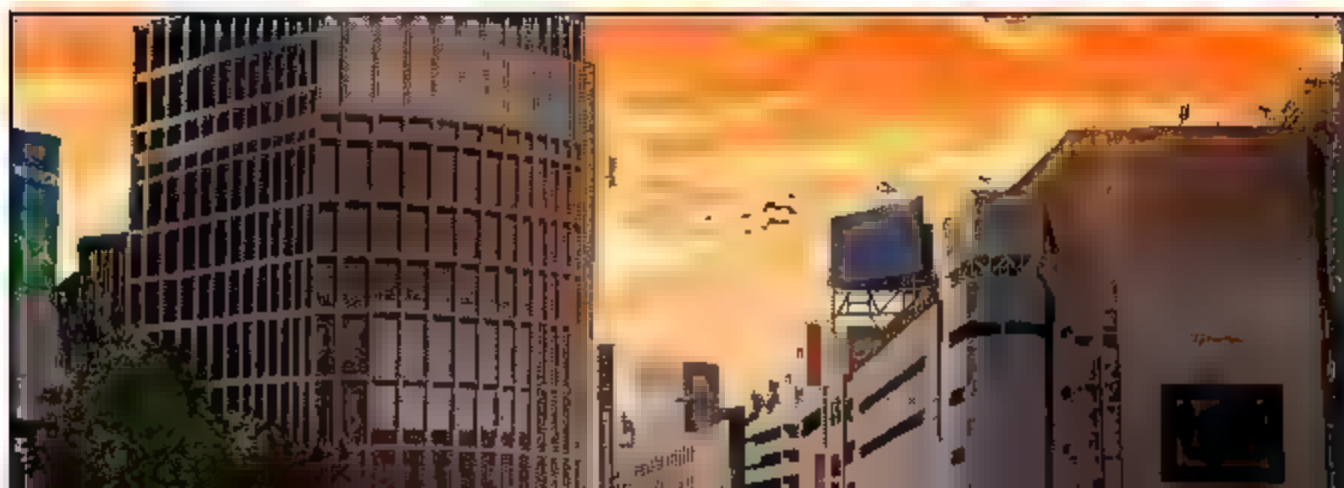
うーん
イマイチ…
あれも
これも…
どれも
しっくり
来ない…！
一発目の試着は
バッチリ
決めたいけど…
！

!!
ピシャァァ…
ここの所ずっと
星乃の裸の印象ばっか
強くなってたけど…
なぜだろう…
こっちの方が
今までの星乃の
裸姿よりも…

凄くHネルギーを感じる——
ど…どう…？
…に…似合ってると思う…ぞ…
タ…タグが…
こ…これは言った方がいいのか…？
えへ…ありがと…

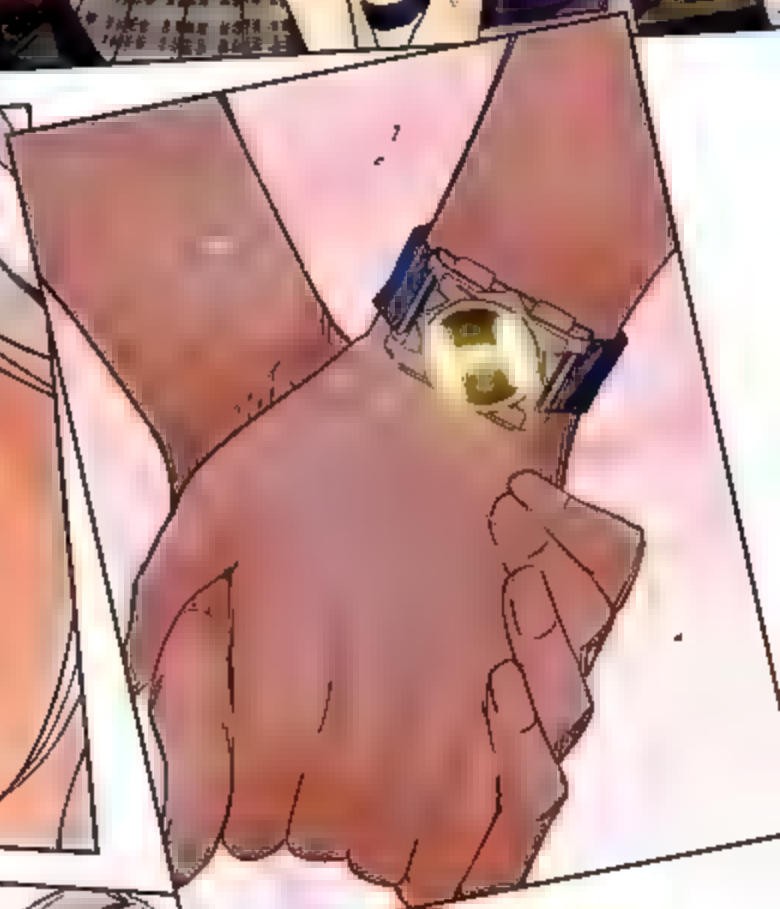
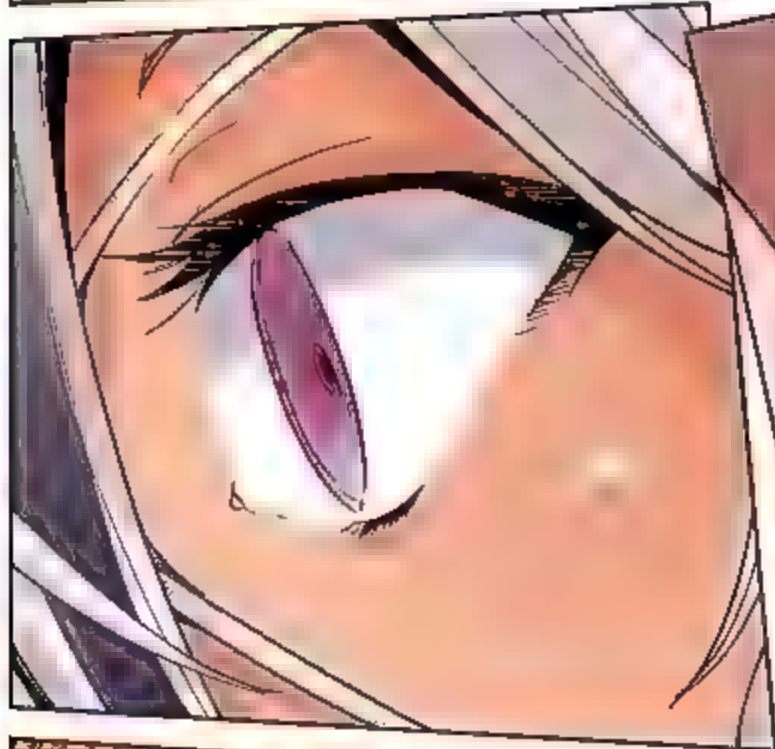
可愛らしい彼女さんですね
はい…
へっ!?
いやっ…そんなことより星乃っ
タグでスカートめくれてるぞ!
ッ!?早く言いなさいよ!
あらあら
全くもう…
この服気に入ったので着て帰りたいんですけど
タグ切ってもらっていいですか?
あら〜♥
店員さん

これぞ青春って感じね
ニヤニヤ
かしこまりました ではこちらへ
あら その腕時計…
やっぱりお二人はお付き合いされてるんじゃ…？
違いますからッ!!
しっ 失礼致しました
あと… すみません店員さん
はい？

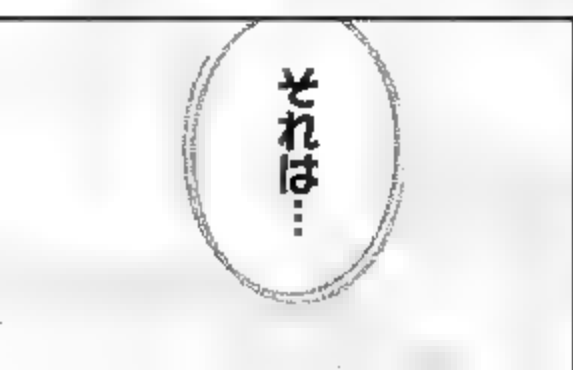
領収書切って貰っていいですか？
あこれ複雑な事情の奴だわ…。

あー楽しかった
あの日も遊びすぎてこんな時間になったっけ
そうそう！迷子にならないように手なんか繋いでさ
っとすみません
ほら
今日だけだからね

どぉしたの
紫子ちゃん

いや…なんでもねーや
?

ゴロゴロ
ついに…
ついに完成したぞ…！
エグゼロスの…
"HERO"スーツが…！
第11話

第11話
XEROスーツ

急に呼び出して
どうしたんだ
叔父さん
キセイ蟲は
休眠期の
はずだろ？
休みの所
すまないね
だけどこれだけは
すぐにでも伝えた方が
良いと思って
遂に完成
したんだよ
君達の
HEROスーツ
その
プロトタイプ
がね
そ…
そんなの
いつの間に…

名付けて
〝XEROスーツ〟
わざわざ呼び出してセクハラなんて…
帰ろ帰ろ
ぞろ
ぞろ
ちょっと期待したのに…
ちょっ　最後まで聞いてくれ！もしこれが――
…………Hネルギーでも破けない下着だとしたら…？
!?
ほ…本当に…!?
でも急にどうやってそんな物が…
それは…

ボクが協力したからなのだ
ピョコッ
っていうかなんでここに…!?
烈
チャ
皆がガッコウに行って暇な時はここに遊びに来てるのだ
実はその下着の素材というのがチャチャくんの毛を元にして開発出来たんだよ
チャチャ…!?
なんだかさっぱりしてない…?
その為にわざわざ髪の毛を…
でもなんでそんなことまでして…
それは…
この間ちょっとふざけ過ぎたののお詫びなのだ

それとも…また余計なお世話だったのだ…？
いやええんやないか
はーこれでやっと裸の恐怖から解放されるんですね…
残念だったね烈人くん
ど…どういう意味かな…？
今回ばかりはちゃんとお礼を言わなきゃね
その髪型も中々似合ってるわよ

翌日——

行ってきます

しかしこの時彼らは思ってもいなかった

まさか このXEROスーツには

重大な欠点があるということを——

シャーーッ
んっ…
ガタンッッ…
なんや…今日はやけに身体が敏感な気が──

おっす
桃園ー
ポンッ
今日は元気ねぇじゃん
…!!!
ガシャーン
あっ
悪い…
!?
び…びっくりさせへんでくれや もう…
なんか
お前…
いつもと違くない…?
いつも
バシィッ

きっと気の所為や〜ッ！
ぴゅ
なんだか桃園の奴今日は妙え女の子っぽくなかったか・・？
ドキ
ドキ
ヤベーちょっと俺好きになっちゃったかも…
下着が温かくなってきて身体がジンジンする…
この感じ…まるでチャチャのフェロモンを喰らった時みたいな…
アカン…なんなんやこれ…
ビクッ
ツ！
聞こえるかい百花くん？
…………どうしたんや炎城のおっちゃん…？

烈人くんにはもう連絡したんだけど
昨日渡したXEROスーツにちょっとした欠陥があってね…
チャチャくんの素材の副作用で
それを身につけているとHネルギーが常に増幅状態になってしまう危険があるんだ
なんやて!?
今朝の違和感の原因はそれか
そ…そんなこと急に言われても…
もう学校なんやけど!?
とにかくずっとつけていると色々危険だから
すぐに脱いで早退させてもらってくれ
そんなん…そんなん…

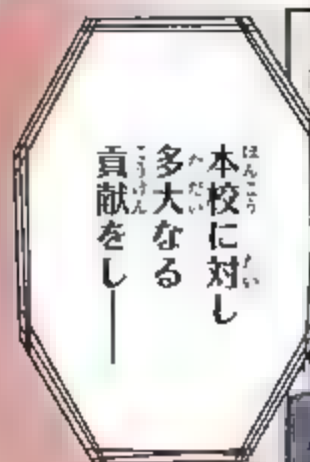
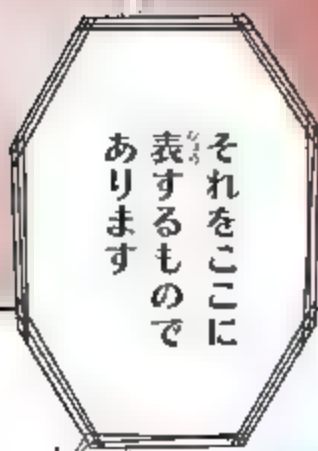
めっちゃ
おもしろそう
やんけ…！
まさかこんな合法的なHネル源があったなんて
そんなん試すしかないやろ…
キュンッ
聞いてるかい百花くん…？
百花ー早く朝礼行くよー
コンコン
人来たからもう切るで
ちょッ
すまんすまん
今日は朝礼やったっけ
全く…主役が忘れてどうすんのよ
へ？

えー まずは
今日の表彰の
一人目の
ザワ
ザワ
いきなり
全校集会は
ハードル高すぎ
やろ…！
もじ…

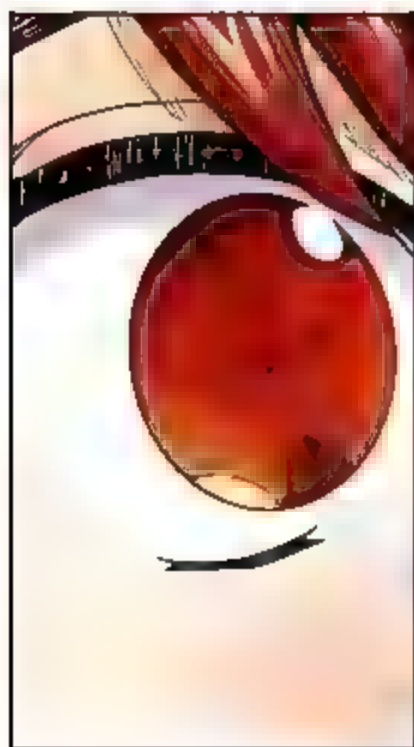
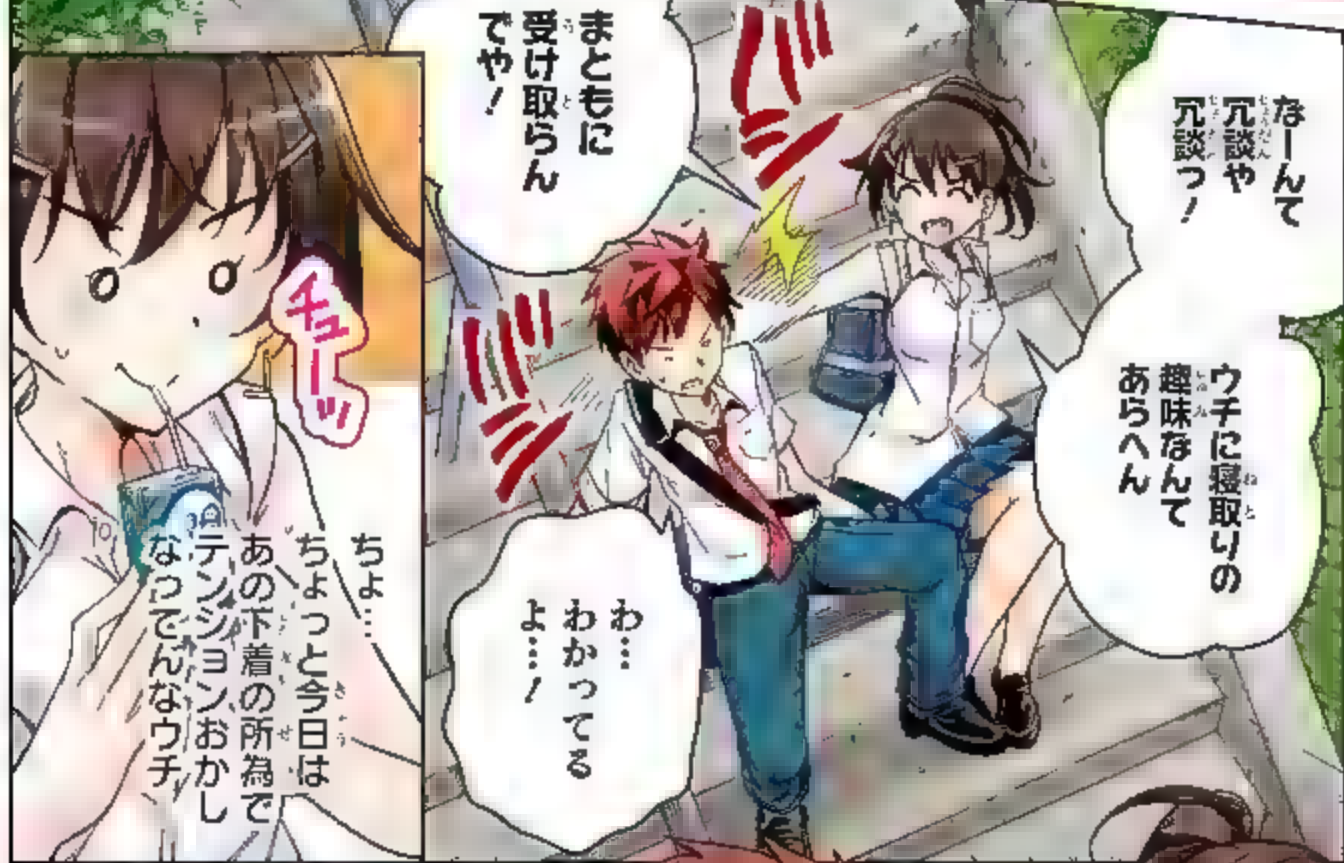
3年H組
桃園百花さん
もうお嫁に
行けへんー
しかも…
下着の熱が
さっきよりも
強なって来た気が…
もし…ここで
Hネルギーを
開放でもしたら…

!
ツーーっ
貴女は陸上部の主将として――
本校に対し多大なる貢献をし――
アカン……！
皆に見えるかと思うと緊張して…
“変な汗”が……
それをここに表するものであります

ポタッ
!?
びくっ
も…桃園さん?
大丈夫ですか…?
ギクギク
うっ
すんません校長…
はぁっ
ウ…ウチ…
はぁっ
ドキッ
ウチ…

気分が悪いんで早退します〜〜〜〜ッ!!
どひゅんっ
バキッ
ちょッ…
ええ〜〜〜〜〜〜ッ!?
めっちゃ元気
結局最後に恥じらいが勝つとは…
やっぱウチも乙女やなぁ…
ギュッ
あ

こんな所で何してるんや烈人？
やっぱりそっちのXEROスーツもか…
ってことは…
お…お前の方こそ…
烈人は今ノーパンなん？
言うな…
ちょっといいか…？
？
そっ そうだ 桃園・お前に聞きたいことがあったんだ

なんや烈人
こんな人気の無い
所に連れてきて…
Hネルギー
溜め過ぎて
我慢できなく
なったんか？
キャー
お前と一緒に
するな…
そんなこと
より…
…この間の
買い物の件
なんだけど…
ニコ
お前…
もしかして
気付いてる？
さぁー
何のこと
やろなー
ちゃんと
言ってもらわな
わからへんでー？
ぐっ…

せやけどウチは応援してるんやで？
二人がええ仲になればHネルギーも自然に溜まるようになるやろ
結局そういうことかよ…
まぁでももしたまに雲母に飽きる時があったら
のむヨーグル
いつでもウチが相手したるで？

え…
ヨーグル
なーんて冗談や冗談っ！
ウチに寝取りの趣味なんてあらへん
ビシ
ビシ
まともに受け取らんでや！
わ…わかってるよ…！
チューッ
ちょ…ちょっと今日はあの下着の所為でテンションおかしなってんなウチ
そろそろ帰るで
そうだな
すくっ

あ
ずるっ
ひやあっ!!!

っ…♡
パシャッ
!?

カァァァッ
ぴゅるっ
冗談って言ったやんか〜〜〜ッ(泣)!!!
さすがの桃園百花も数日間 夢に見たという
う〜ん…
ピンク色のクジラとゾウが…
スーツの開発はまだまだかかりそうだね…

Extra Gallery

番外ギャラリー

第12話

も…
もう無理だって…
敵の女王を倒すには
だらしないわね…
もっと頑張りなさいよ
はぁっ
はぁっ
世界の平和のついでに

もっと強力なHネルギーが必要なんでしょ…？
気持ち良くなったってバチは当たらないでしょ…？♡

パチ
ん…
ネームの途中で寝ちゃってた…
おトイレ…
ギシッ
バタン
NOTE BOOK
㊙ネタノート
うわぁ天空寺ッ!?
ここ俺の部屋だからっ!!

第12話
H ERO INE
天空寺 宙の日常

それでは次の問題を出席番号15番の人

天空寺

天空寺 宙

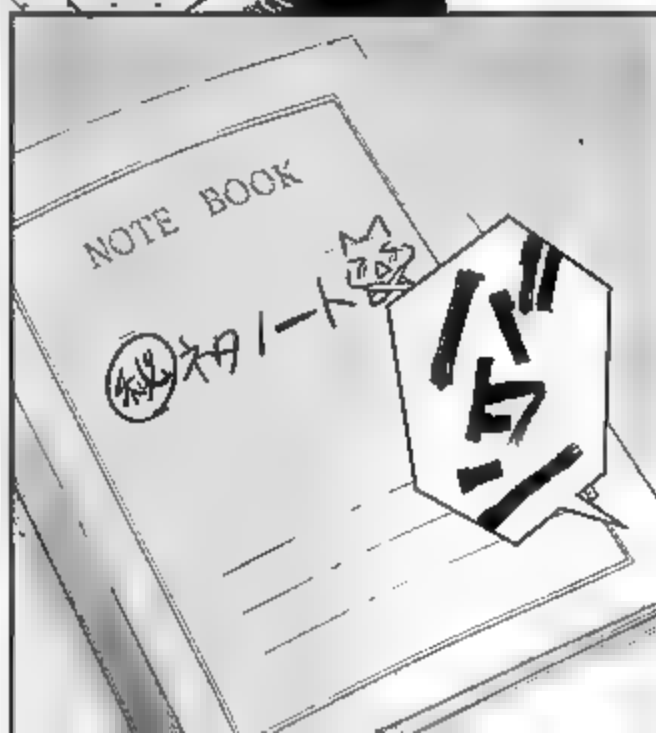
寝てます

見ればわかります…

はぁ…なかなか起きないんだよなこの子…

じゃあ隣の人お願いします

えー

……

2限目
3限目
放課後
っ!?
だ…誰…?
ちょっと宙ちゃん
クラスメイトに
誰はないでしょ…
後ろの席の
緋色だよ
緋色
あー…
ホントに
誰だった
っけ…?

宙ちゃん いつもすぐ 帰っちゃう でしょ？
この後 クラスの 女の子とカラオケ 行くんだけど 宙ちゃんも来ない？
……大丈夫…
今日 新刊の 発売日だし…
もー 大丈夫って どういうこと－!?
ブーブー
えいっ
！
私の連絡先 登録しといたから 気が変わったら 連絡してっ！
ポポポポポポポポ

……
クラスの人初めて登録した……
はっ
待ち受け画面見られた……！
16:37
スライドでロック解除
本
新刊コーナー
ドキ
ドキ
ゴク…

その所為で最近本の在庫が全然合わないんだって

それってただの万引きじゃないんですか…？

だけどどんなに万引きに注意してても人知れず本が消えるのよ…

まさに幽霊が盗んだみたいに…

しかも狙われるジャンルは決まってHな本だとか…

とんだエロ幽霊ですね…

まさか…

チカチカ

ガジ
カジ
ガジ
ガジ
ガジ
ガジ
カジ

やっぱり…
この間のキセイ蟲がまだ残ってた
シュウウウウ
あっ
どうしよう…
今日は替えの服持ってきてないのに…
!?
ポーン

ドキ
ドキ
ドキ
ガラガラ
ドキ
ドキ
ドキドキ
パタン
ほっ
!

宙ちゃん 緋色だけど 今何してた？
気が変わったり してないかな―と 思ってさ
……
……宙ちゃん？
助けて
!?
今どこにいるの!?
カラオケ広場
すぐに行くから そこで待ってて 宙ちゃん！
何があったの 宙ちゃん!?

どうしてこんなことに…っ
身体はなんとも無い!?
誰にやられたの!?
ホッ
えっと…宇宙人…？
ごめんね変なこと聞いちゃって…
？

決めた
私 今日から 毎日宙ちゃんと 一緒に帰る
えっ

ぬぎっ
じっ
…そんなにじっと見て…
宙の身体…何か変？
あーいやそういう訳じゃなくってさ

宙ちゃん その首飾り ちょっと 見ていい？
別に いいけど…
……あー やっぱり
何？
なんか見たこと あると思ったら これ
お兄ちゃんの 時計にそっくり なんだよね
!

緋色ちゃん…もう一回ちゃんと名前聞いていい…？
私は緋色
炎城緋色だよ
もー クラスメイトなのに覚えてないのー？
変な苗字でしょ？
だからあんまりアドレス帳には載せないんだ
………
ただいまー
ヤバ…お兄ちゃんだ…

緋色ー
借りた漫画
返しに
来たぞー
ガチャ
!?
ドゴ
ガッ!!
だから入る時は
ノックしてって
言ってるっしょ!!

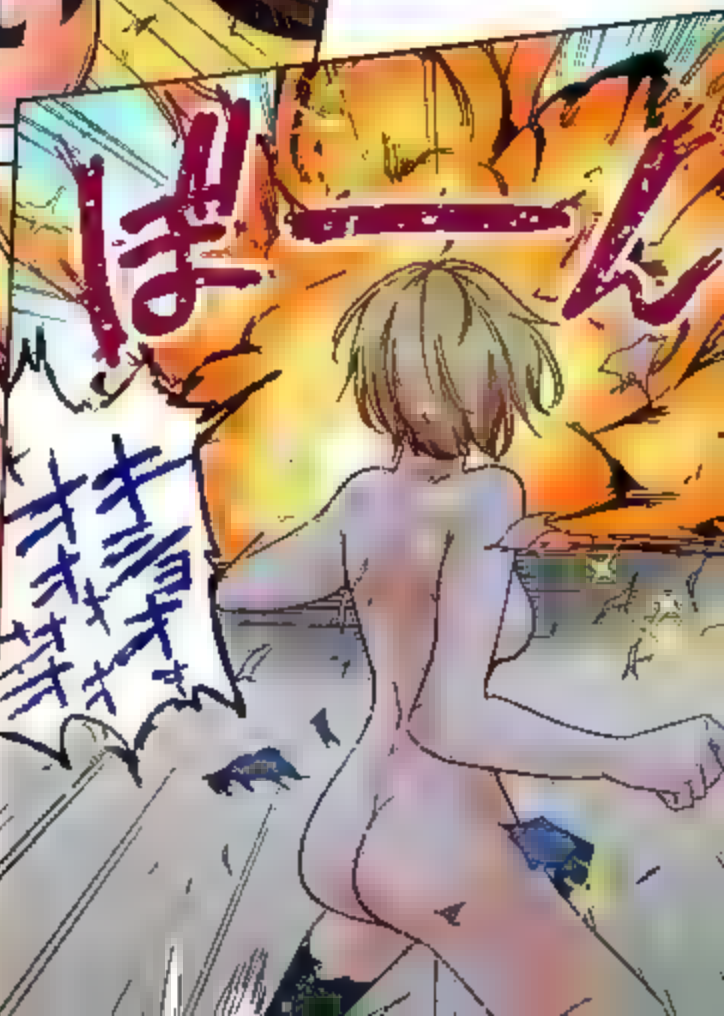
パタッ
ふえっ!?
今の光はH×EROSの…
っていうか
なんでコイツが
俺の実家に…!
ジロジロ
宙ちゃんを
見んなぁッ!!!
どんっ
違っ…!

ごめんね宙ちゃん…ウチのお兄ちゃんが…
ほらお兄ちゃんも謝って
す すみませんでしたテンクウジサン
良かった…天空寺の奴緋色に話してないみたいで…
ううん 平気…
もう慣れっこだから
だけど漫画貸し借りするなんて二人共仲良いんだね
……？
何言ってんだ天空寺ッ…！
いいな… そういうの…
まっさかー
こんなエロ兄貴寮に入ってくれて清々してるくらい
寂しいから週一で家に寄れって言い出したのはどっちだよ…
!?

ちょっと…！友達の前で変な事言わないでよっ！
なんなら毎週かかってくる電話の履歴でも見せようかっ
わーっ!?
友達…
そういう風に言われるの…
初めてかも…
そうだ！今度漫画貸してあげるついでに宙ちゃん家連れてってよ！
えっ…
そ…そんなのお兄ちゃん許さないぞ！
なんでお兄ちゃんが断るのよ…

第13話 パトス イン ザ パスト

怪事件
集団幼児退行現象!?
『子供に返る大人達——』
女王様が行方知れずになってから一ヵ月…
しかし たとえ女王様が不在でも我々の目的はただ一つ——
即ち全人類の衰退
一度この繭に包まれた人間は精神が退化し
生殖本能を失い純粋で無垢な子供へと孵る…
見ていて下さい女王様・
いつか貴女様がお戻りになるまで我々は諦めないということを——

見た目は蚕蛾のくせして…
五月蝿いのよっ!!
ぽーーん
!

何よ これ…？
忘れないことね エクゼロスよ
我々の同志は まだまだ 人間社会に紛れて居るということを…
遅いぞ チャチャッ
ごめん なのだっ
大丈夫か 星乃っ！

なにこれー
気持ち悪ーい…
それにちょっと
これ エッチ過ぎ
じゃない…？
!?
ちょっ 一体
どうしたんだ
星乃っ！
これは…

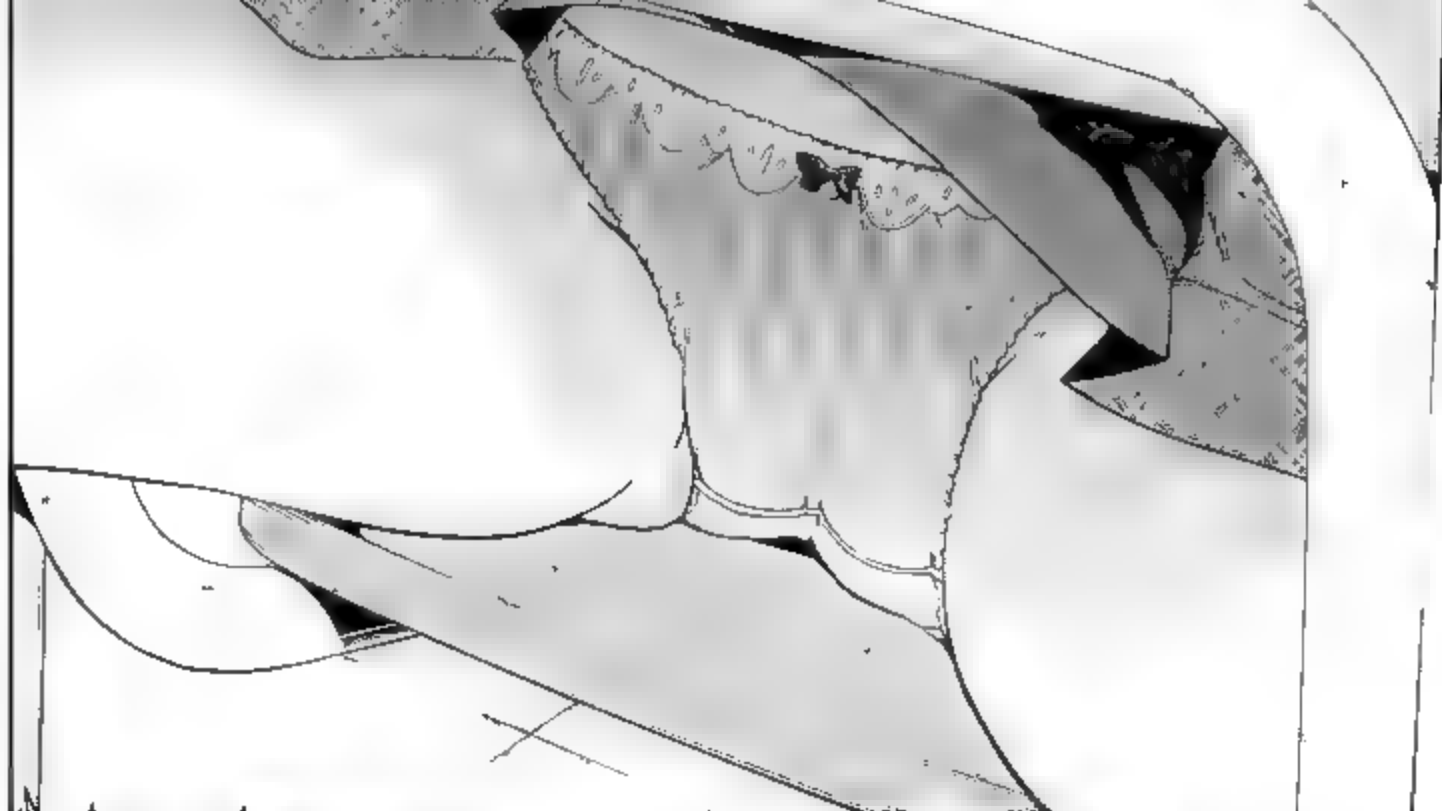
子供返り？
またの名を〝幼児退行〟
外部からのストレスによって精神だけが幼少期に戻ってしまう症例さ
ここ最近の集団幼児退行事件はそのキセイ蟲の仕業だったみたいだね…
ど…どうすれば元に戻るんだ……？
どうやら別の被害者達は もう元に戻ったらしいし
日もすれば元通りになるよ
良かった…
だけど流石に明日の学校は無理か…
！

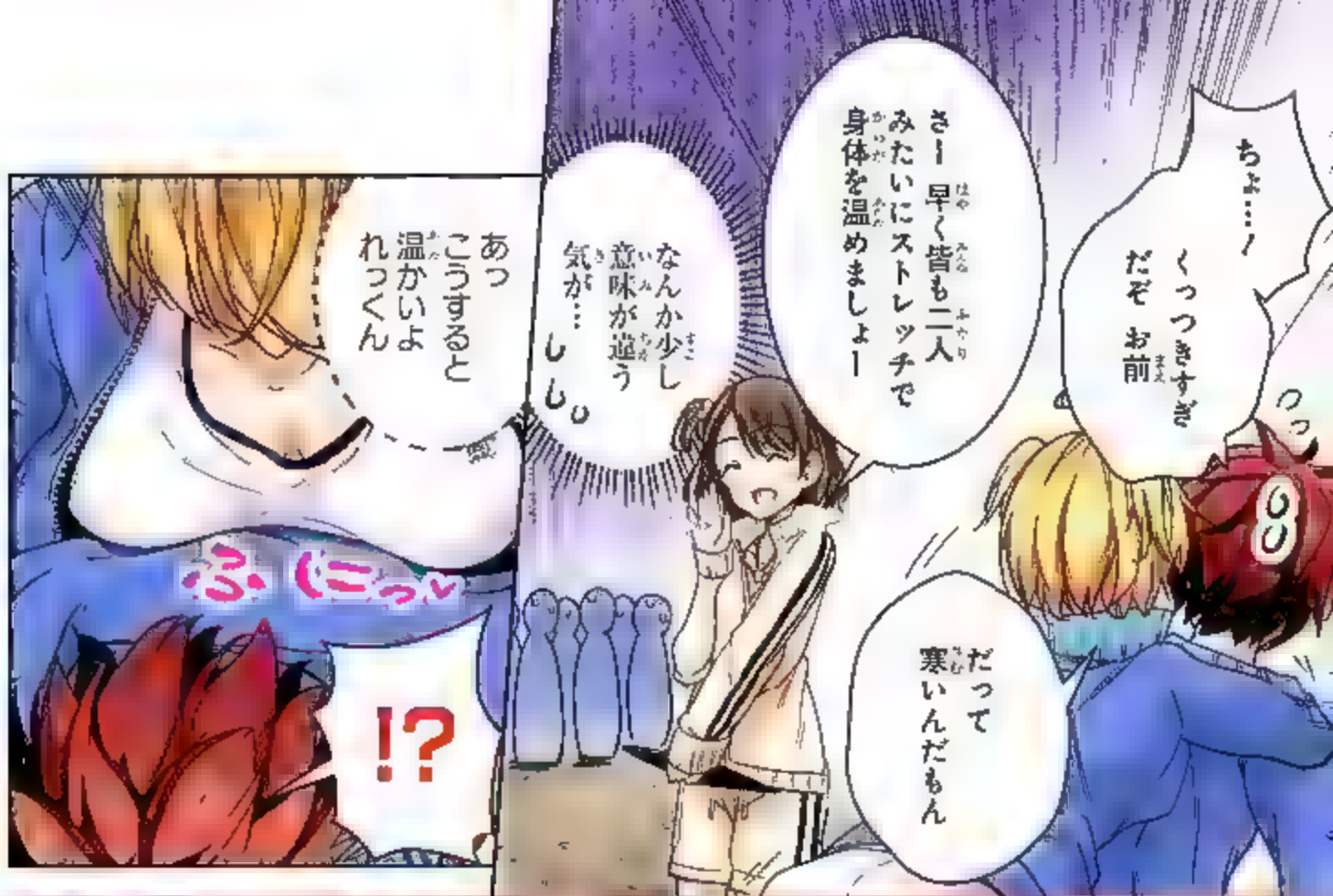
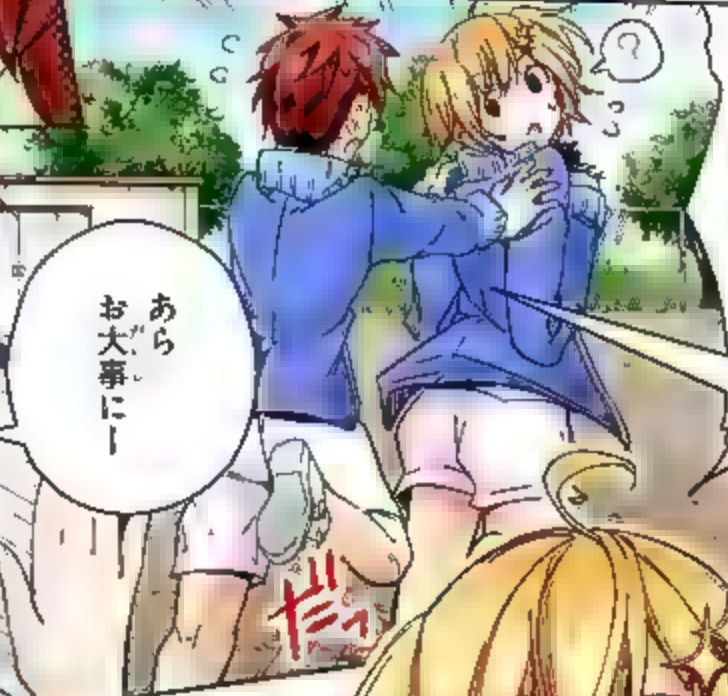
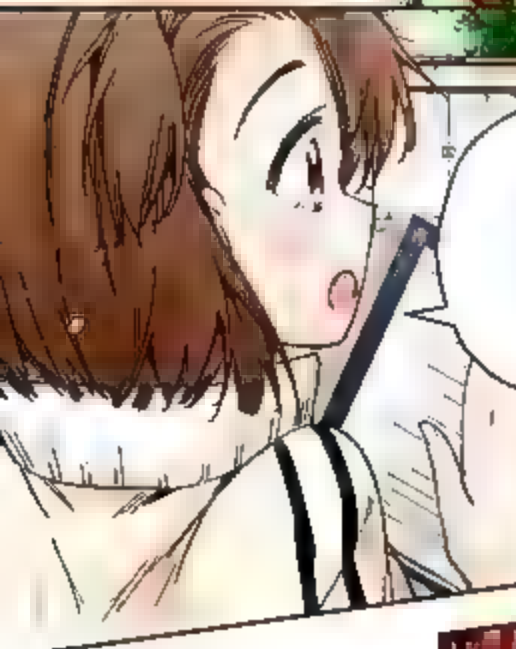
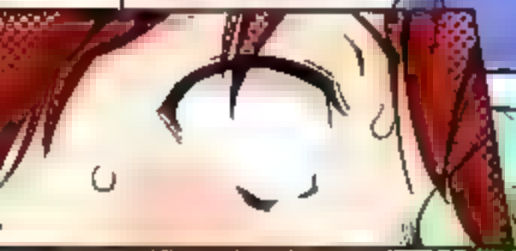
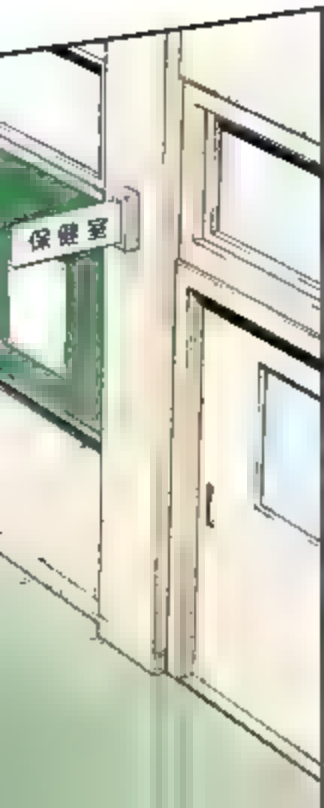
ええ〜〜〜!?
学校休むなんてそんなのイヤ〜
いいだろ一日くらい…
だって今んとこ私皆勤賞だし
それに…
その方がなんだかれっくんのリアクションが面白そうだし
わ…忘れてた…
昔の早乃はこんな性格だったっけ…
しかも言い出したらなかなか止まらないんだよなあ…

はあっ
はあっ
ういっす
烈人ー
朝っぱらから
ダッシュなんて
そんなに俺たちが
恋しかったのか〜？
それじゃっ
先行くから
また後でなッ！
ドヒュンッ
どうしたんだ
アイツ…
まだ全然
遅刻の時間じゃ
ねーのに
さあ…

待ってよ
れっくんー!!
一緒に学校
行こうよ〜っ！
だから
着いて来んな
って〜ッ！
今のって
星乃か…？
いや…そんな
馬鹿な…
1-H

くっそ…一体烈人と星乃に何があったんだ…
ねえ伊達
そういえば私達オナ小だったじゃん？
あーそういやそうだっけ
でもそれがどうかしたのか？
なんだか今日の二人見てると
なんか懐かしい気がするんだよね
んー……
？

クソ…もうちょいで見えるのに……！
ガコッ
どこ見てんだエロ男子っ！
ちょっと雲母も今日のアンタ無防備すぎ！
そうかな？
ほら次体育だし早く更衣室行くよ
う…うん…

うー寒…
ヒュウウウ…
こういう日はすぐに身体を動かすと怪我しますからねー
二人組作ってストレッチ始めて下さいー
二人組…
なんだか嫌な予感が…
れっくん私と組も～～っ！
ばっ
やっぱり…！

ちょ…！
くっつきすぎだぞ お前
だって寒いんだもん
さー 早く皆も二人みたいにストレッチで身体を温めましょー
なんか少し意味が違う気が…
しし。
あっ こうすると温かいよ れつくん
ふにっ
!?
この感触…
身に覚えが…
もしかして星乃 お前…

着けてない……？
？
何を？
先生…っ
星乃が擦りむいたみたいなので
保健室連れて行ってきます！
？
あら
お大事にー
ガッ
なーに
どうしたの
れっくん？
いいから
ちょっと
来いっ！
保健室

星乃 お前…
し…下着はどうしたんだよ…?
下着? 穿いてるけど?
そっちじゃない!
上の下着だよ!
ぷるん
あー そっか…
こんなにおっぱいあったら着けなきゃだよね
とりあえず ここにある包帯でなんとかしろよ
透けそうで目のやり場に困る…
ポヨンッ
ふーん…
ニヤッ

でもなんで私の胸が透けるとれっくんが困るのかなぁ？
それは…お前も恥ずかしいだろ…!?
別にー
ねえなんでなんでって
あ
もしかしてれっくん 私のおっぱい独り占めしたいとか？㊎
そんなんじゃ…
ムッ…
ホントのこと言わないとこのまま授業に戻っちゃおっかなー
!?
わ…わかった言うから待てって…！

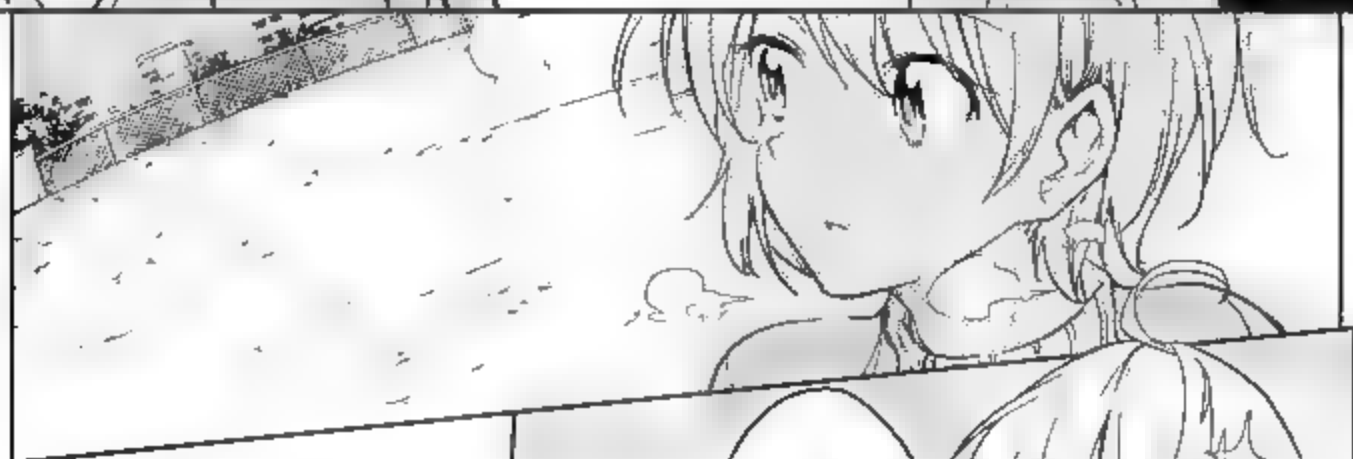
なんでだかわかんねーけどさ…
お前に他の男子の目が集まるのが凄い嫌なんだよ…
………嫉妬？
ほ…ほらッ約束通り包帯巻けって…！

よく言えました♪
!?
ポンッ
そんなに独り占めしたいならご褒美に――
れっくんに任せてあげる
ぶるんっ

い…今…
全部俺に任せるって言ったか…？
だとしたらあんなことやこんなことも…
今日の星乃になら許してもらえるんじゃ――
って中身が小学生の星乃に対して何考えてんだ俺は…!!
うおおおおおおおおおッ!!!
ミュ
きゃっ
こっ…これでいいか…？
ちらっ

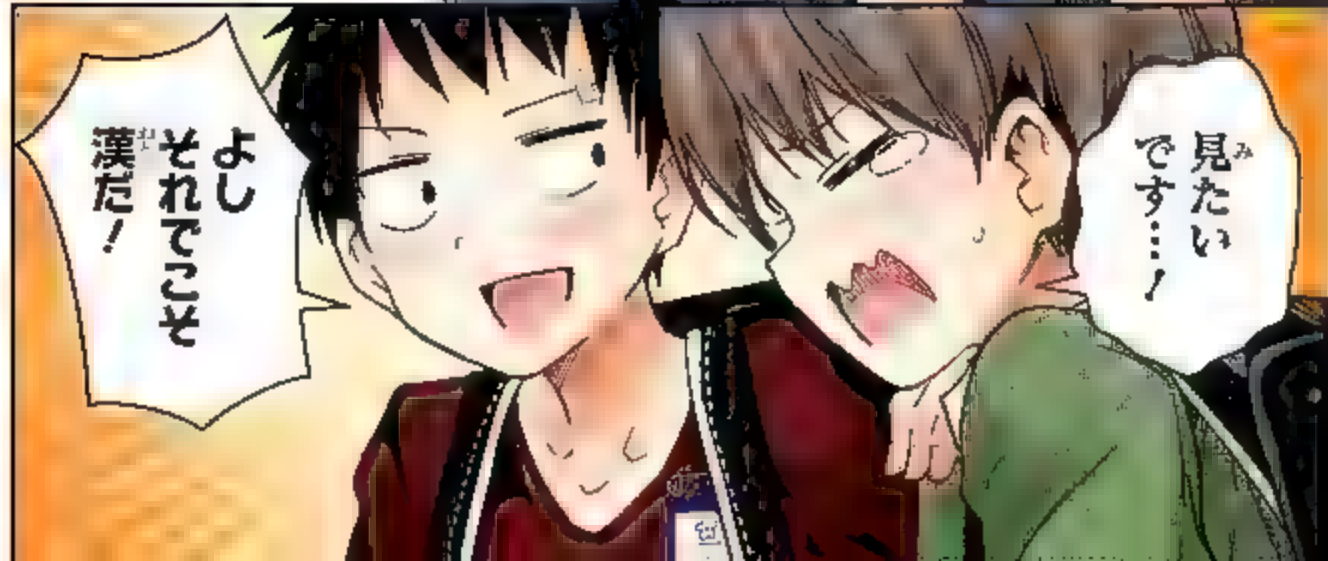
ちょっと れっくん
これじゃ 苦しいよ…
ギチッ
うわぁッ!?
悪い 星乃っ
結局 この後 ずっと包帯を 解き続ける 羽目に…
あ、あれ？
さっきより 余計に絡まってる？
翌日――
それじゃあ今日も 二人組作って ストレッチ始めー

星乃っ
こんな奴より今日は俺とストレッチしようぜ！
ばっ…ばか…！
ドドドッ
冗談は髪型だけにしなさいよこのMハゲ…
ハッ
酷くない!?
シュウウウウ
私はどっちの
だけとなー♡
ギュッ
いい言っとくけど昨日のアレはただのツッコミ待ちだったんだから…！
本気にしないでよね…!!
ちょっと夕奈…
あんなのもう私のキャラじゃないでしょ…！

いい加減私も素直になっちゃえばいいのに…
クス
早くストレッチしよー雲母
……？
う…うん…

第14話 ホシノ見ル夢

Extra Gallery

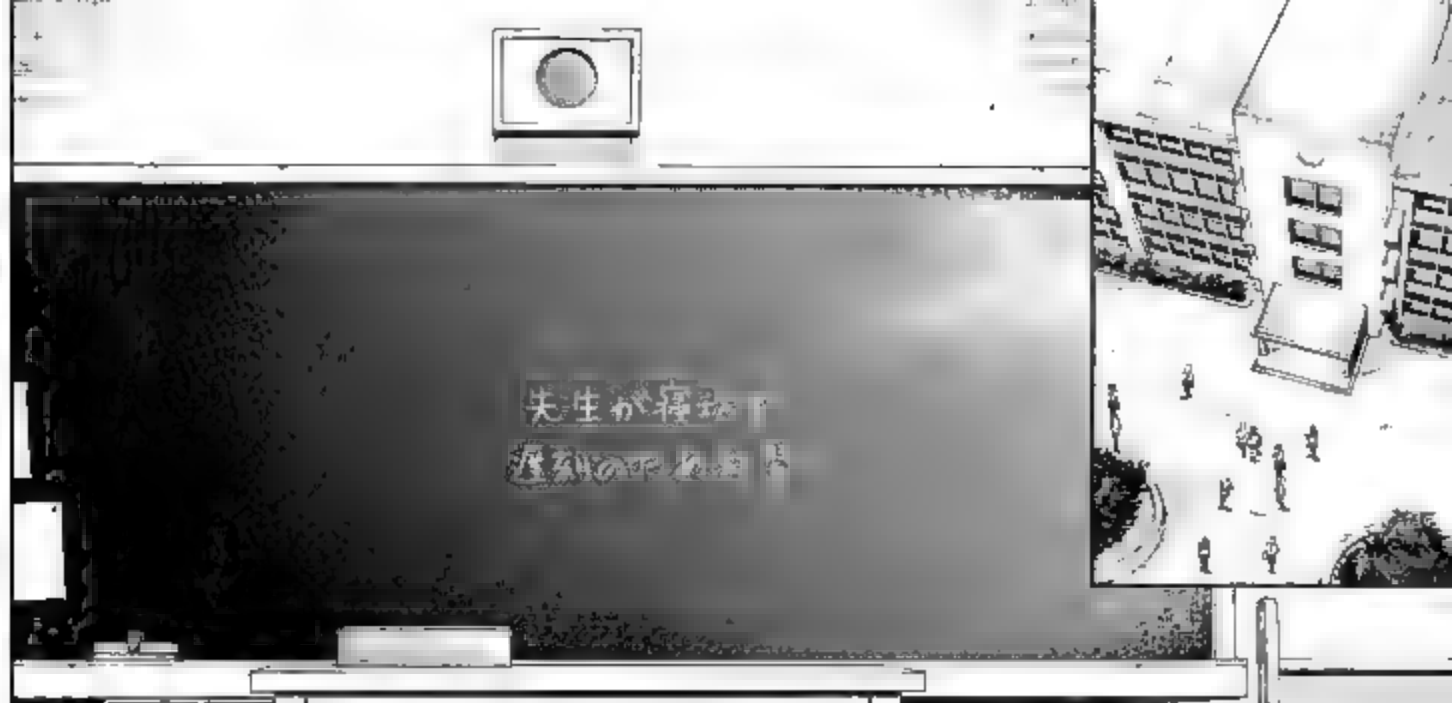
番外ギャラリー

ね…ねぇタケシくん…
またやるの…？
この間は邪魔が入ったからな…
今日こそ絶対にパンチラを拝んでやる…！
だけど…Hなことばっかり考えてるとバカになるって お母さんに言われてるし…
で見たくないのか？
見たいです…！
よし それでこそ漢だ！

おい
ガキ共
ひぃいいっ…
ごめんなさい
ごめんなさい！
い…いやっ
僕たちは落とした
小銭を拾おうと
しただけで…
昼間っから
覗きなんて
いい趣味
してんじゃねーか
ふーん…

正直に言えば
オレが見せてやったん
だけどなー♪
ッ!?
ホント
ですか…!?
おっ おい…!
どうする?
正直者に
なるか
偽善者に
なるか…

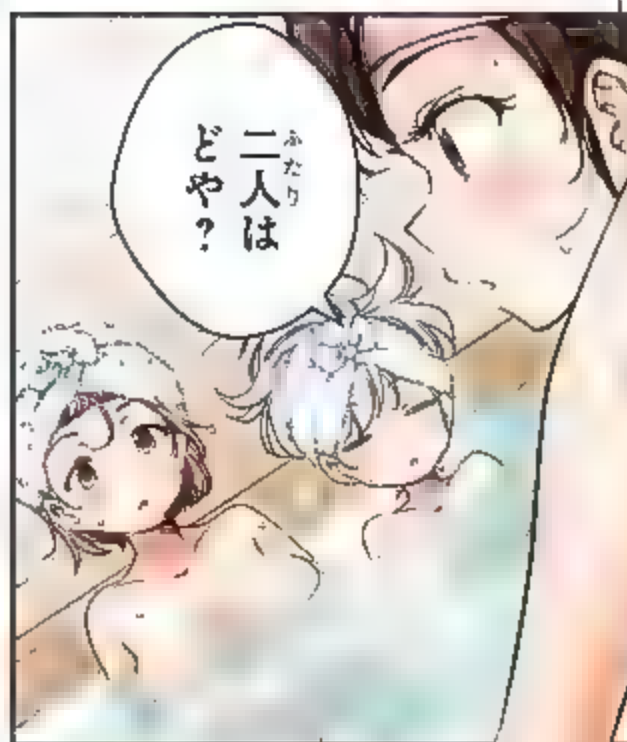
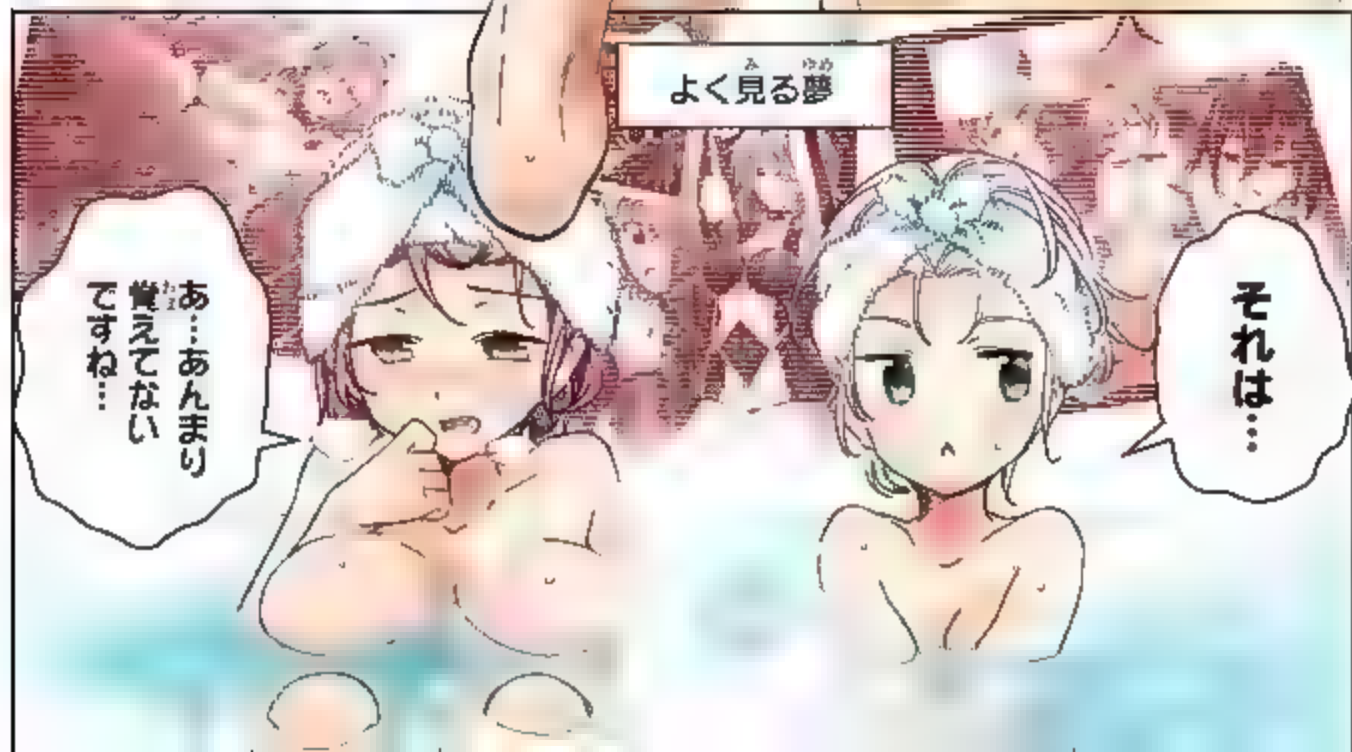
くしゃ
やっぱり――
なーんてな！
そう堅くなるなって
パンチラってのは流れ星と同じで偶然見れるから価値があんだよ
下着ばっか向いてないで少しは上向いて歩け少年
んもぅ紫子ちゃんったら…
そうやって徒に他人のHネルギー弄るんだからぁ
いーんだよ
あの子らが将来オレを満足させてくれるHEROになるかもしれねーだろ
上を向いて…か…
ぼーっ

ねぇ タケシくん…
あぁ…
女神って居るんだね…

ふあ〜
どうしたの
雲母
寝不足？
んー
その逆でさ
最近 見る夢が
妙に生々しくて
睡眠どころじゃ
ないのよね…
今朝なんか
も——

ムニャムニャ…
逃がさないわよ
…れつくん…
今日は私が
攻める番
なんだから…
っ…!
1:00
月曜日
思った通り…
上手すぎだよ
雲母ちゃん…
わあっ!!
宙ちゃんッ!?
なんで私の部屋に…

あー　でもそれ
私もわかるなぁ
最近　夢が
楽しくて寝るのが
待ち遠しいんだよね
夕奈も？
そうそう！
なぜか自分が
見たい夢が
見れるんだよな
まさに夢の
世界っつーの？
現実なんて忘れて
ずっと寝てたい
くらいだぜ
はいはい
どーせエロい
夢でしょ
だけど…
この遅刻と欠席を
見ると冗談で済む
話じゃ無いのかもね
ガラーーーン
……

続いてのニュースです
都内では最近 局地的に会社や学校の欠席率が上昇しているのが問題となっていますが
それは ここの所過眠症の患者が急増している事と何かしらの関係性があると専門家は見ています

ってことは皆の学校も…？
確かにウチも最近 良い夢ばっか見るなーって思ってたとこなんや…
二人はどや？
よく見る夢
それは…
あ…あんまり覚えてないですね…

それはもしかしたら…
奴の仕業かもしれないのだ…
奴…？
〝ゲンム蟲〟
人間に自分の望みのままの夢を見せ現実逃避させることで人類を衰退させる能力の持ち主なのだ
噂ではボクら同志の中でも5本の指に入るくらい強いとかなんとか…
毎回思うけど方法がいちいち回りくどくない？

当たり前なのだ
本来ボクらは
平和的な侵略を
好む種族…
けれど女王が
行方不明になって
あまり統制が取れて
いないようなのだ…
せやな…
今回の被害は
今までの比では
ないようやし…
早く彼らを
止めましょう

そのためにはもっといっぱいHネルギー溜めるんやで雲母～
んッ…
まこの乳には別のモンが溜まってるみたいやけどな
ムネ♥
ムネ♥
ちょっと…!
ちくしょー全部絞り出したるっ
手伝えチャチャ!
かしこまったのだ!
いい加減にして〜〜っ!!

翌日――
チャチャくんの言った通り
この睡眠障害はある地点を中心にして局地的に発生しているようだね
そこでその付近の学校や会社の仮病の欠席率を照らし合わせて見ると―
おそらくこの県境にある廃電波塔にそのキセイ蟲が潜んでいる可能性が高い
敵は未知数…くれぐれも気をつけて行ってくれ
それじゃあ僕はXEROスーツの改良があるからこれで
わ…わかった…

建築計画のお知らせ
用途
ここか…
みんな準備はいいか？
う…うん…

キショショショショショショッ！

!?

来るのはわかっていたわよエグゼロス

そこに居られるようですね〝元〟王女様…
!
これから貴女は人間に失望し
裏切ったのを後悔することになるでしょう…
御託はいいから早よ出て来んかい!
こちとらHネルギー溜め過ぎてウズウズしとる奴が居んねん!!
ヤメテ…

それに
なんやねん
さっきから
格好付けて脳内に
語りかけてる風に
話してるくせに
何普通に
放送用のマイク
使てんねん！
フ…フフ…
良いでしょう…
ならば
さっそく戦って
貰いましょうか
たとえ力では
敵わなくとも
人間は己の中に
敵を飼っている
ものよ
欲望という名の
最大の敵をね…
ドキッ
!?

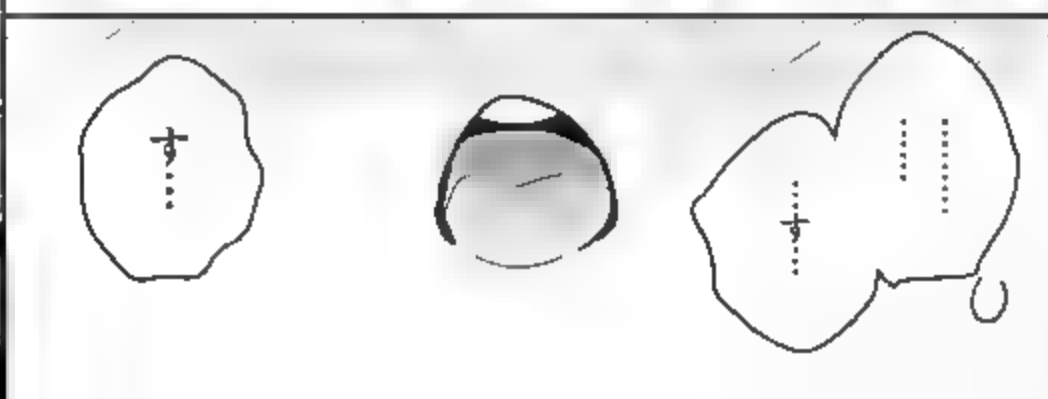
あれ…
なんだか急に眠く——
ここから感じるのか…？萌葵
うん…感じるよキセイ蟲の匂い…
多分…２匹居るかも…
そーか

サァァァァァァァァッ

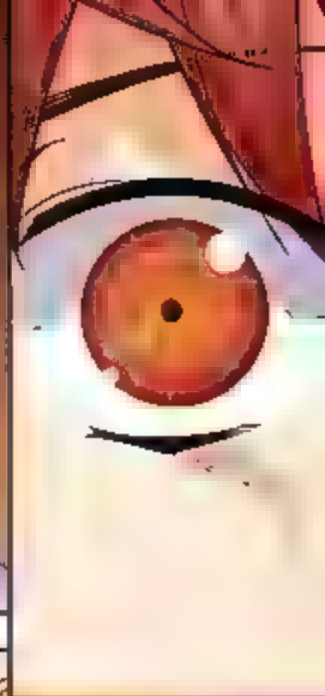
あれ…俺今どんな夢見てたっけ…？
駄目だ…思い出せない…
夢のことってすぐ忘れちゃうんだよなぁ…
なにブツブツ言ってるのれっくん
！

星乃…！
コラ れっくん
私達 下の名前で呼び合うって決めたでしょ
そ… そうだったっけ…？
ひどいなー もー
せっかく私達付き合ってるのに
!?
そうだ… 今まで俺はHEROになる夢を見てたけど…
現実じゃ星乃と上手く行ってたのか…

いや…
"星乃"じゃなくて…
"きらら"か…
それじゃあ私が今から出すクイズに正解したら許してあげる
!
まずは「キス」って10回言ってみて
は…? なんでそんなこと――
いーから!
わかったよ…
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス――

キス…
それじゃあ問題
「す」ではじまって「き」で終わる
キスの前に言う言葉ってなーんだ？
ちなみにちゃんとこっち向いて答えてね
そ…それのどこが問題なんだよ…
！
……す…
す…
好き…
ぼそ

鱚【キス】スズキ目キス科
ブブー
残念
答えは
「スズキ」
でしたー
あれ〜？
なんで顔赤く
なってるの
かなぁ？
なにか勘違い
しちゃった(笑)？
カァァァァッ
そっ…そりゃあ
今のは自分から好きって
言うのが恥ずかしいから
相手に言わせる例のアレ
だと思うだろ…！
そっちの方が
言ってて
恥ずかしくない？
大体そんなの
わかる訳ない
だろ…！
それじゃあ
第二問

でもそれってどの私…？

へ?
もしかして初恋の頃の私とか・・・?
それとも鋼鉄の処女って呼ばれてる私?
今付き合ってる私の方?

子供返りした時の私の方がいい!?
!!
ねぇ…一番好きなのはどの私なの…?
性格も身体も…れっくんの思い通りになってあげるから…
選んで…?
違う…
違うんだきらら…
俺が好きなのは——

全員だ…

!

俺は ここに居る全員が――

星乃の全部が好きなんだ…

俺のこれからの人生は
このきらら達全員に捧げよう…
ああ——
これが夢なら覚めないでくれ——

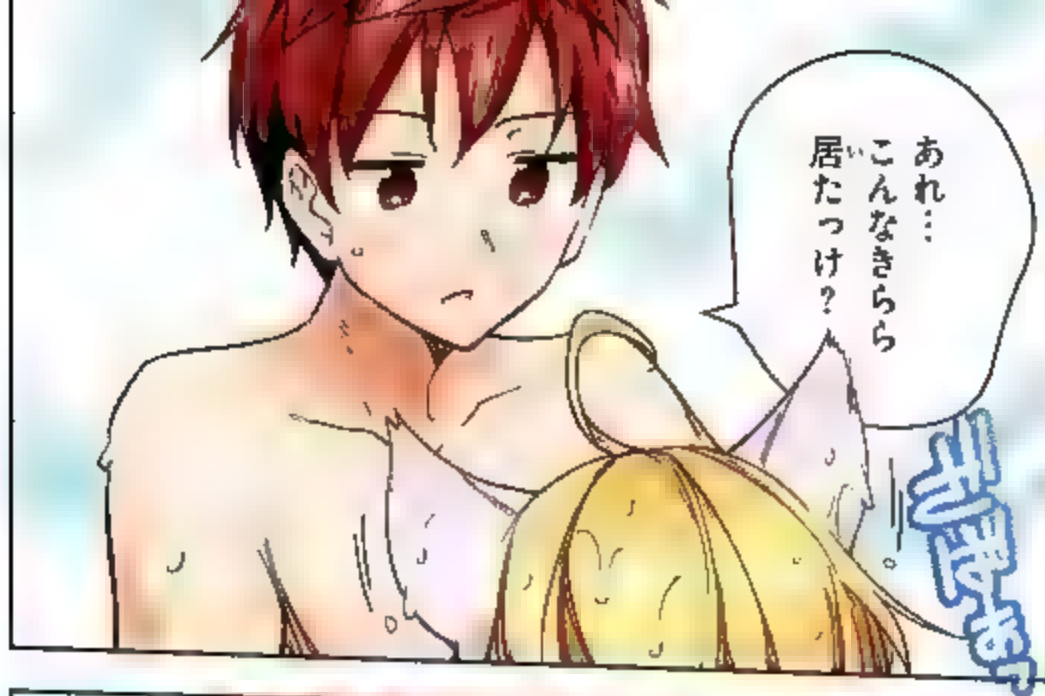
ぴょこっ

あれ…こんなきらら居たっけ？

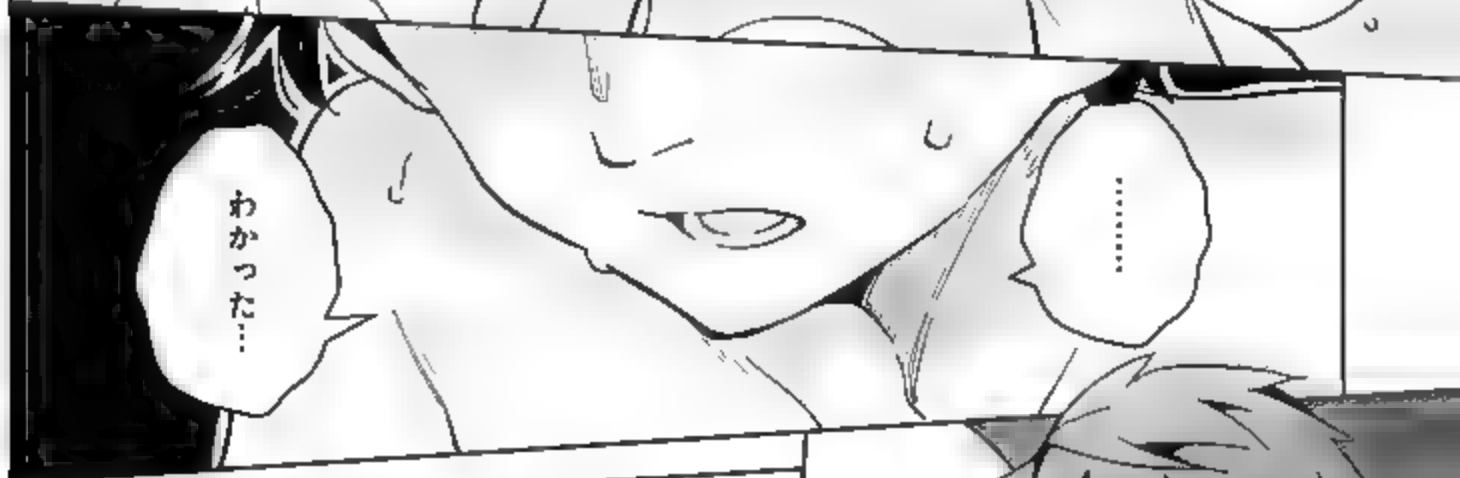
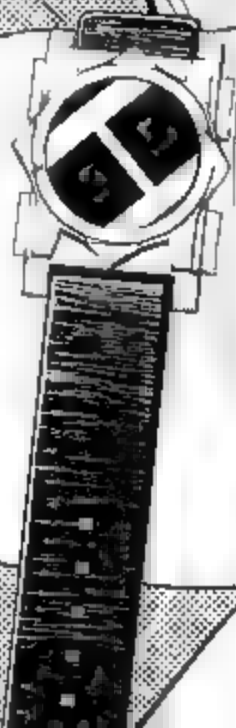
ざばぁっ

ぷはっ

やっと入り込めたのだ…！

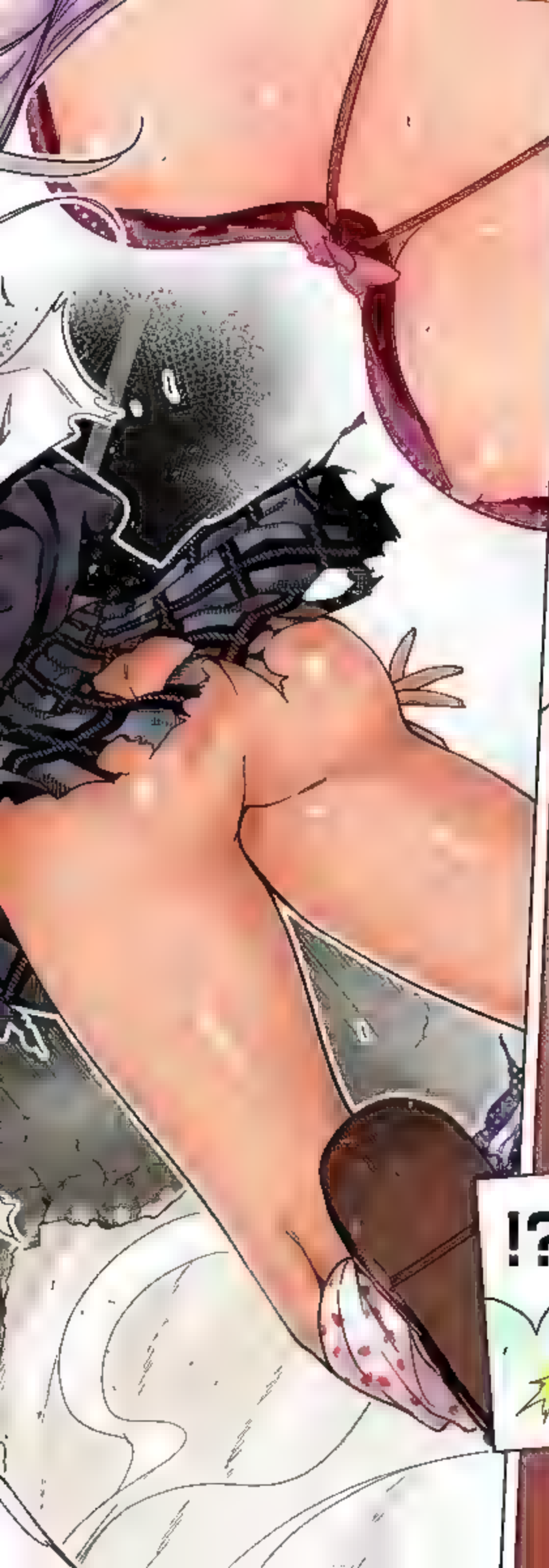
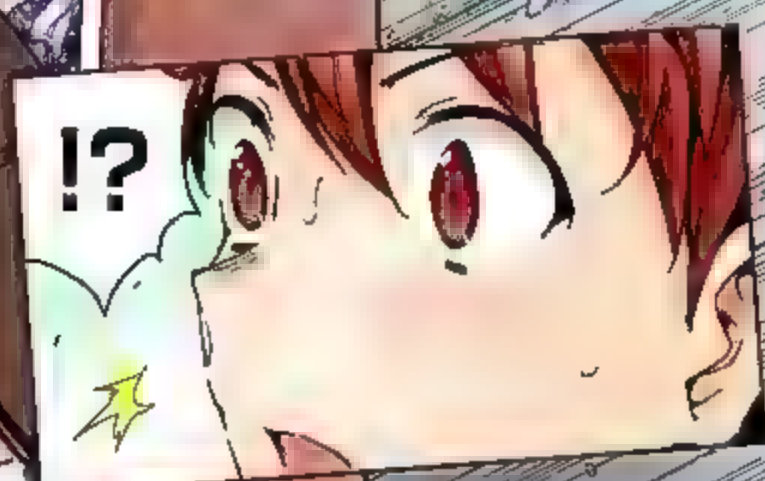
!? お…お前は…

いやだっ
俺はこっちの世界で皆を養うんだ！
……本当にそれでいいのだ…？
言わば ここはレットが作り出した妄想…
つまり…レットが一度見た物か想像の範囲内のことしか経験出来ない…
もしゲンム蟲を無事倒せたなら
ボクが本物のキララと想像も出来ない程の体験をさせてあげると言ったら…？

それは…このきららハーレムを捨てる程の価値があるのか…？
約束するのだ
……
わかった…
でどうすれば戻れるんだ？
これを着けてほっぺたをつねるのだ
ぱしっ
！
なるほど…

はー…
パチンッ
れっくん…
向こうでも私のこと
幸せにしてやってね
ああ

ちっ…
どうやら一人
欲の夢から
覚めそうね…
もう少し催眠音声の
ボリュームを上げると
しましょうか…
ピクッ
ったく さっきから
うるせぇのは
テメーの仕業か
に…
人間…
!?
お前達も
あいつらの
仲間ね…
だが
なぜ平気で
いられる…!?
今 この建物は
私の催眠下にある
というのに…!

あー確かに変な夢を見たような気がするけど・
悪いが全然感じなかったんだよなぁ
!?
一寸の虫にも五分の魂とは言うけどよ…
テメェは夢より感じさせてくれるんだろうな?

ぱちっ
ここは…
ウオオオオッっ!?
ザバッ

無事に起きたのだレット…？
チャチャ…
そうだ…！
俺たちはキセイ蟲を倒しに来て…
それで眠らされて…
駄目だ…！
とてつもなく良い夢を見てたはずなのに全然思い出せない——
おいっみんな起きろ……！
駄目なのだ…これはゲンム蟲の能力によるもの…
起こすには夢の中に入り込むかゲンム蟲を倒すしか——
!?
ムニャムニャ逃がさないわよ…れっくん…

なんだ今の音…!?
あっちからなのだ…
!?

すっ…すいません！
こんな所に人が居るなんて思って無くて…
あ
紫子ちゃんもう一匹のキセイ蟲居たよぉ
アレか…
のだっ!?
⁉…今キセイ蟲って――

ちょ…っ
何すんだ…!?
ウゥゥゥゥ…
何って…駆除に決まってんだろ？
この子は俺達の仲間だ
それにチャチャは普通のキセイ蟲と違って人間にとってのHネル源なんだぞ!?
あー
なるほど…
お前達がサイタマ支部のエグゼロスか

!!!!
やっぱりこんなもんか…
ガシッ
!
お前ら キセイ蟲の巣を壊したからって調子に乗ってるみたいだからな…
は…放すのだ…!
サイタマの田舎者にどっちのHネルギーが上か はっきりさせてやりたかったんだ
このキセイ蟲はオレ達で遊ばせてもらうぜ
行くぞ萌萎

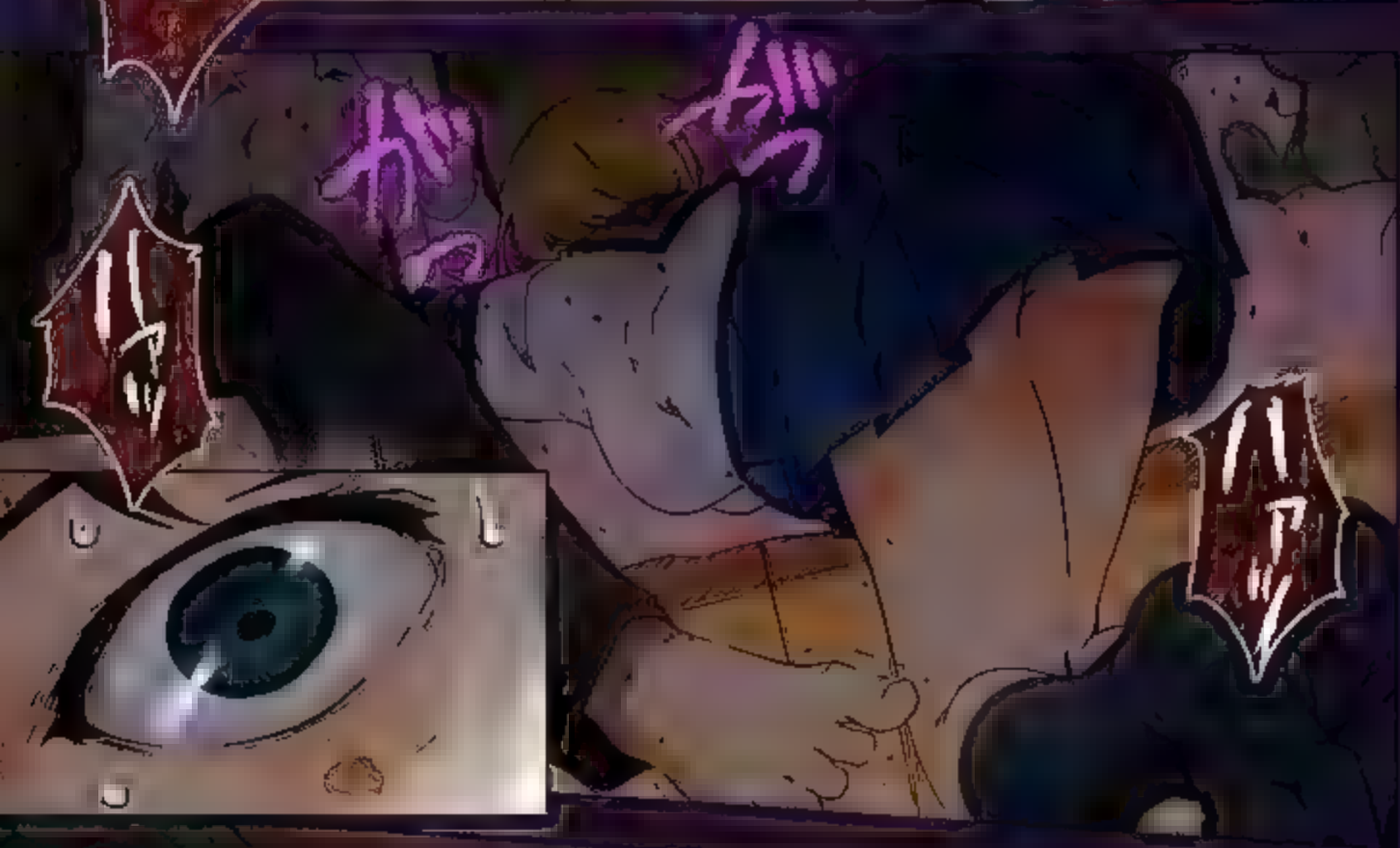
もしゲンム蟲を無事倒せたなら
ボクが本物のキララと想像も出来ない程の体験をさせてあげるのだ
待て…
ビクッ
！
悪いけど…その子には一緒に帰って果たしてもらいたい約束があるんでね…

気絶させるつもりだったんだけどな…
サイタマ支部なんかにこんな奴が居たのか…
おもしれぇ…♡
うずっ…
確かにここはサイタマとトーキョーの県境…
このキセイ蟲がどっちの獲物か
HEROらしく決闘で白黒付けようじゃねーか
トーキョー
サイタマ
オレはエグゼロストーキョー支部の叢雨紫子
あっちの舌っ足らずは若草萌葵
ヨロシクろ
勝敗はシンプルだ…
スルッ

先に感じて相手にHネルギーをぶっかけた方が負けってことで
ド級編隊エグゼロス 3 (完)

次のページから始まる読み切り、
「拝啓、ハンニバル」は前作の「μ&i」
と「エグゼロス」の間に描いた作品です。
実はアンケートも好評で連載ネームも
描いていたんですが、その合間に考えた
エグゼロスの方が先にスタートして
しまったので、いつかハンニバルの
方も連載出来たらなと思っています。
きただりょうま

拝啓、ハンニバル

ド級編隊（どきゅうへんたい）
エグゼロス
HXEROS

なぁ
植物人間って
知ってるか？

よく創作物とかで
出てくる人型の
樹の怪物だ

エントとか
トレントと呼ばれる
こともある

その末裔が
この俺
樹林蓮人

〈特徴1〉
見た目は人間と
全く変わらない

〈特徴2〉
身体は植物で
出来ていて
自己再生する

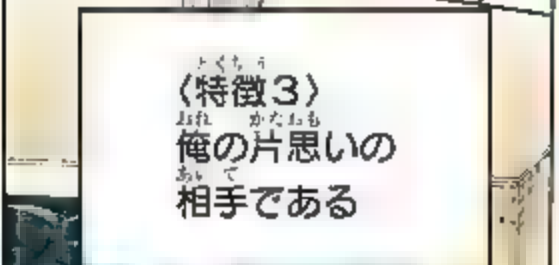
〈特徴3〉
――

つまりこんな怪我は大した事はないのだ

まさか猫を助けたら木から落ちた上にカラスに腕を持ってかれるとは…

植物人間じゃなかったら死んでたかもな…

直ぐに元に戻るけど一応腕は回収しておかないとな…

俺のように人に
擬態して生活している
生き物は主に
〝擬人〟と呼ばれる
人に隠れながら
生活している
擬人は少なくない
別に差別がある
訳ではないし
擬人には専用の
学校があるけど
俺みたいに家が
近いからって理由で
隠れて一般受験をする
擬人も居るらしい
まあバレたら
まずいん
だけど…
確かこの辺に
落ちた気が
したんだけど…
あった
あった
！

……
いや…これはその…
じっ

ごめんなさい～っ!!!
にゅ
…マズイ…見られた…
完璧に…
しかもよりによってあの娘に――！
だらだら

彼女の名前は
倉科又夜

俺の
クラスメイトだ

〈特徴1〉
菜食主義者

〈特徴2〉
よく爪を噛む

〈特徴3〉
俺の片思いの
相手である

見られてる

じっ

さっ

ガタ
あーもう……！
ばっ
少しだけ——
あの…倉科…
さっきのことなんだけど…
だっ
話をッ！
ピューーッ
聞いてくれ〜！
完全に避けられてる…
やっぱり気持ち悪いよな…
傷がもう治ってるなんて…

そうか…木付かれてしまったのか…
全く一般人にバレるとは木が弛んどる証拠だ！
父
樹林蓮蔵
（植物人間）
なんでこの人はバレないんだろう…？
母さん引っ越しと転校の手続きを
で…でも…
母
樹林さち
（人間）
ちょ…ちょっと待てよ…！
頼むよ…！父さん母さん
俺…まだこの学校に通いたいんだ…！

……

女ね…

女か…

…よかろう
ではその見られた
相手とやらを
説得し

絶対に他言しない
という信頼が
得られれば今回の
件は見逃してやる…

ほっ

父さん…

……あまり
木は進まん
がな

キリッ

いや 無理して
言わなくて
いいから

翌日
おーい
ぐったり
ニヤ
ニヤ
どうした樹林ー
そんなに倉科
追っかけて
惚れでも
した？
…そんなん
じゃねーよ…
幼馴染
南都佳子（人間）
そう
だけど…
ちょっと
野暮用が
あってさ
誰か連絡先とか
知らねーかな？
珍しい…！
草食系過ぎて最早
植物系男子と呼ばれ
てるアンタが…
え…何？
そんな風に
呼ばれてんの
俺
でも残念だったね
このクラスじゃ
誰も倉科の連絡先を
知ってる人は
居ないと思うよ
もちろん
SNSの
アカもね
マジかよ
…!?

こうなったら…！

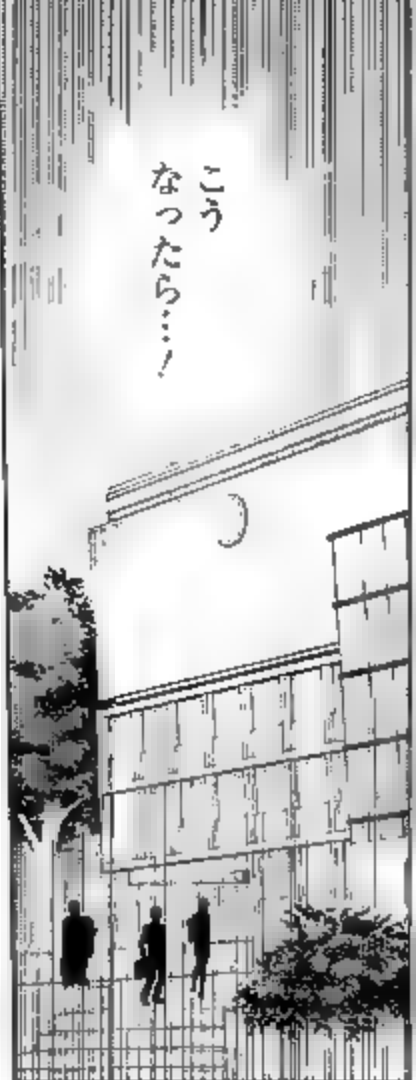
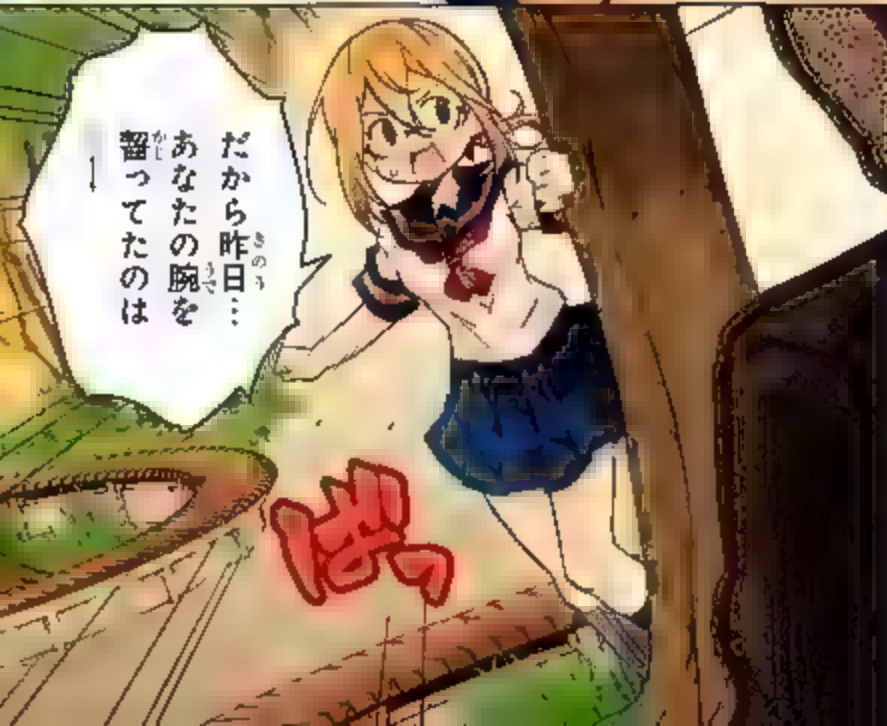
昼休みの件で
話があるので、
今日の放課後
裏庭に来て下さい。
R.k.
結局これか

我ながら発想力の乏しさが悲しい…
ぱたんっ

さてと…
俺もどっかで時間を――

！

まさか…君の方から呼び出してくれるとは思わなかったよ…
倉科
あの……昨日のことは──
昨日のことは誰にも話さないで下さい！

へ…？
…あんなこと
してたのは決して
変な癖とかでは
なくて…！
私の性
なの…
あんな
こと…？
だから昨日…
あなたの腕を
齧ってたのは
ー
ばっ

私は変質者じゃなくて
屍食鬼だから
!!!!
だけど誤解しないで
私 菜食主義だし人を食べようとしたことなんて一度もないんだけど…
だけど最近なぜか無性に人の形の物に齧りつきたくて…

ククッ
あははははっ！
!?
ガーーン
笑い事じゃないよ!?
いやぁ笑い事だよ
!!!!
だって俺も植物人間なんだからさ
……植物人間って何？

――っていう訳でさ
ほら だから昨日の腕も元に戻ってるし…
あ…
気付いてなかったのかよ…!?
よ…よ…
良かったあ～
見られたのが樹林くんで…
なんだよ倉科の奴…
キッ
思ってたより全然可愛いじゃねーか!
ホッ

でも良かった…
ウチなんて両親にそのクラスメイトを説得できなきゃ転校だなんて言われて…
あははっウチと同じこと言ってる
ねえ！樹林くんの連絡先教えてよ！
へ？
親にも教えなきゃだしさ♪
樹林くんが信頼できる人だって
よ…よ…
ヨッシャ〜〜〜ッ!!!

その日から植物人間と草食系屍食鬼の奇妙な関係は始まった——
おはよう！

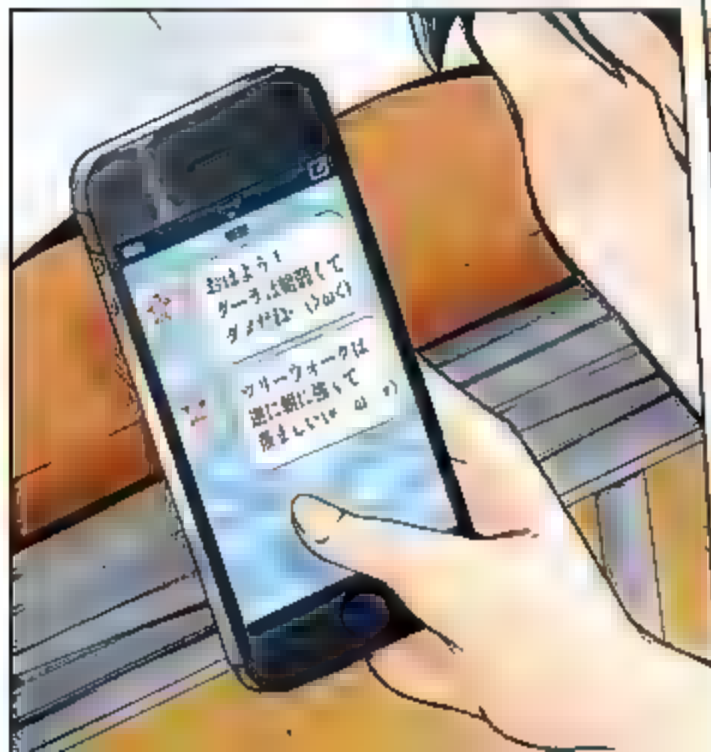
種族は違えど
お互い
擬人同士

秘密の共有
という背徳感も
あってか

今日

最近爪が伸びるのが
早くて困っちゃうよー(つд⊂)
毎朝処理する
のが大変(｡>д<｡)

グーラも大変だね！
俺だったら紙やすりで
済ませちゃうのに(笑)

俺たちは些細な
出来事から悩み事まで
色んなことを
語り合った

蓮人くん……
私…もう我慢出来ない…
貴方が食べたいの…
叉夜ちゃん…!?
大丈夫…痛くしないから…

あー
いただきます
はっ!?
愛犬
アイボ(柴犬)
またこの夢か…
ポリ
ポリ

ザッ――――ッ
ぼ―――っ
そんなに倉科が気になる？
最近 倉科と仲いいじゃん
まさか付き合ってるとか？
!?
べっ…別に何もやましいことは考えてないぞ…！
いや…そんなことは聞いてないんだけど

俺と倉科は…
そんなんじゃ
ねーよ…
ふーん…
ならまぁ
いいけど
でもいいの？
倉科みたいな
不思議ちゃんは
コアな層に
人気だから
いつ先を
越されるか
わからないよ
ふっふっふ…
それは心配
ないな…
なぜなら俺は
倉科の誰にも
言えない秘密を
知ってるからな
!?
まさかあんた…
倉科の秘密を握って
あんなことや
こんなことを…
んな訳
ねーだろ!!
キャアッ
ッ!!
どうしたん
だろ？

ご…ごめんなさい…！
私の爪が当たって…
まさか！そんな傷じゃないでしょ！
ともかく保健室に！

どうしよう……
私の所為だ……

今朝…切ってきたばっかりなのに…!

ガリ…

たっ

又夜ちゃんっ!?

その日彼女は早退し

翌日も学校に来なかった——

具合はどうです？
あの女子の怪我は大したことないみたい　傷も残らないそうです
むしろ皆倉科の方を心配してるので早く元気な姿を見せてあげて下さい
それじゃあまた学校で
はぁっ…

ねぇ
蓮人くんはもし自分が擬人じゃなかったらって思ったことある？

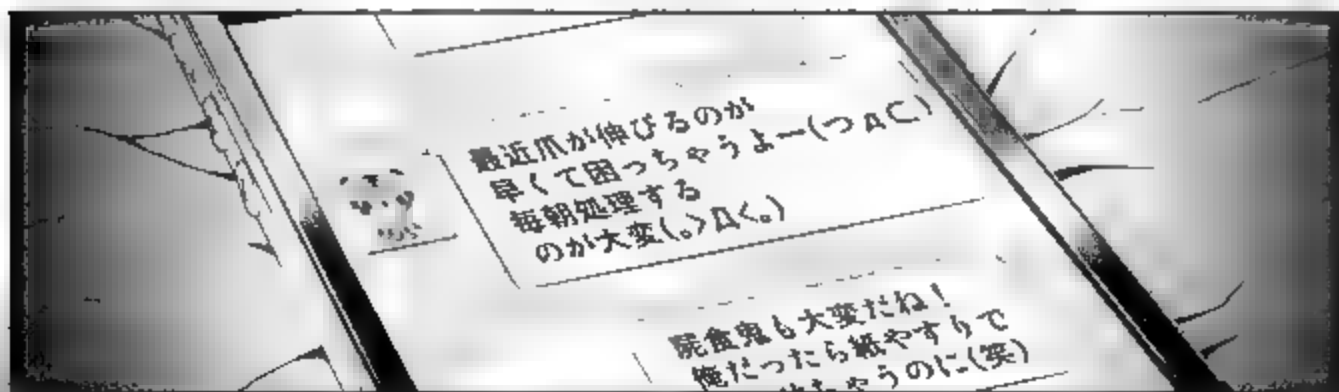
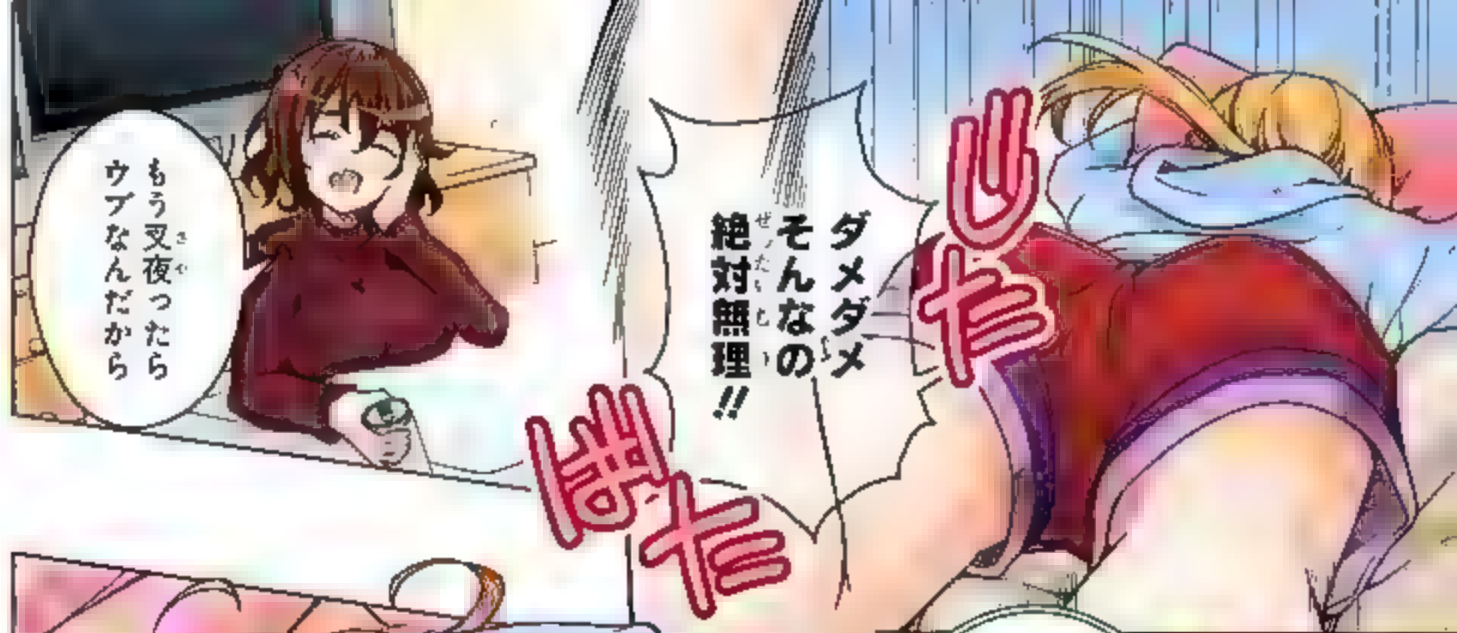
俺？そうだなぁ…

植物人間じゃなかったら何度か死んでるかも

あはは

叉夜ちゃんは？

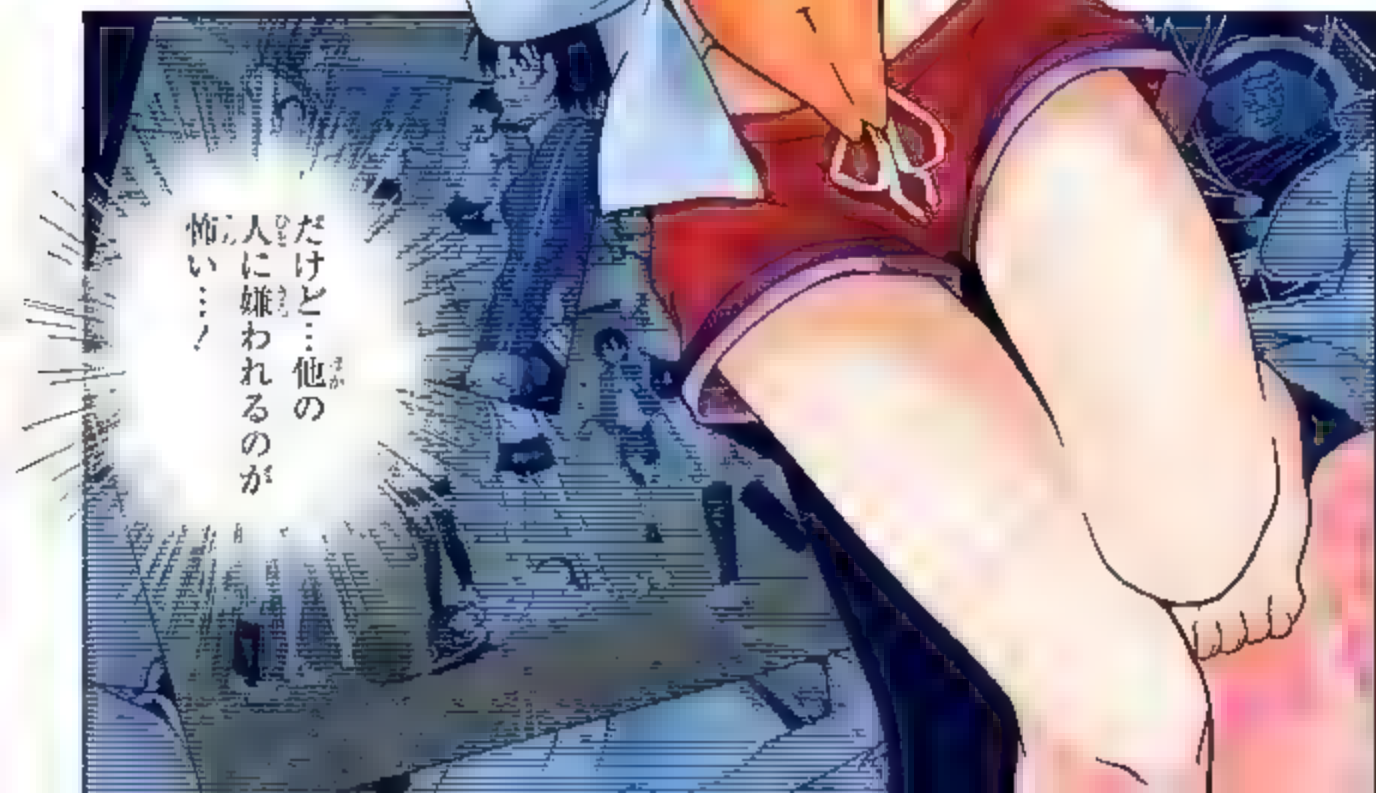
私？

私は…きっと菜食主義者じゃなかったかもしれないな…

KURASINA
なるほど 身体の変化…ね…
お母さんも若い頃よくあったなー
いくら交配を重ねて屍食鬼の性質が薄れてるといっても思春期には たまにぶり返しちゃうのよね
そういう時は思い切ってストレス発散しないと
…じゃあお母さんはそういう時どうしてたの？
んー 私ー？
叉夜の母
倉科刹羅（屍食鬼）

それなら話は早いじゃない
自分で言っちゃえばいいのよ
私にアナタを食べさせて♥
って
?

じた
ダメダメ そんなの絶対無理!!
ばた
もう叉夜ったら ウブなんだから
さやのへや
だけど… 自分の体質から 逃げてるだけじゃ 何も解決しない わよ…?
ぽすっ
そんなの 理解ってる よ…
だけど…他の 人に嫌われるのが 怖い…!

蓮人くん…
きゅっ
ギリ…
はっ
何やってんだろ私!?

明日は学校…
行ってみよう
かな…
キーンコーン
カーンコーン
と言いつつ
学校には
来たものの…
結局また
サボっちゃ
った…
蓮人くん…
どうしてる
かな…
いいのか？
優等生が授業中
こんな所に居て
!

ドキッ
蓮人くん…！
返信が無いから心配したよ
話があるんだけどいいかな？
もじもじ
え…え～っと……
自分で言っちゃえばいいのよ
私にアナタを食べさせてって
って絶対無理……！
叉夜ちゃん…
ぐ…

俺(おれ)を食(た)べてくれ
へあっ!?
ずくん

君が学校を休んでる間調べたんだ

屍食鬼は思春期に一番捕食衝動が強まり

それに応じて爪も牙も成長するって

爪を噛むという行為も…きっと何かのサインだったんだと思う…

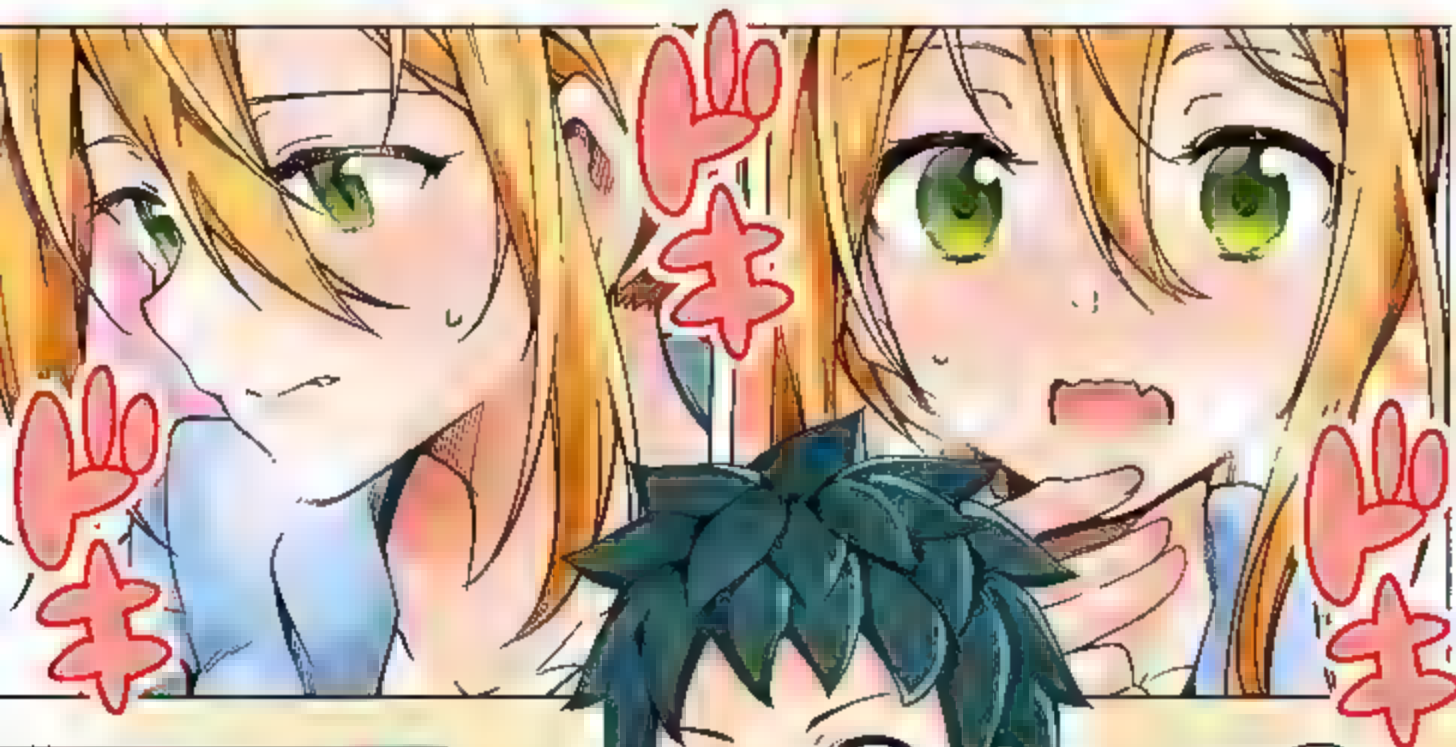
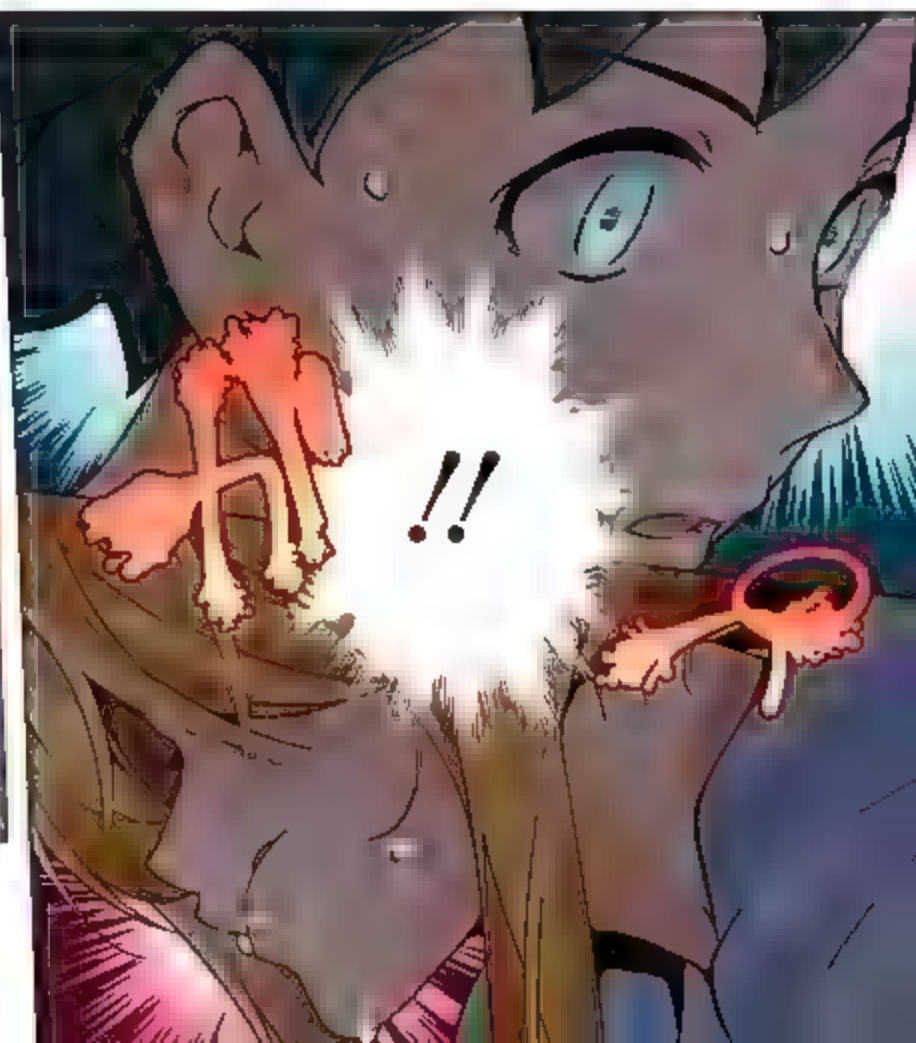
・苛立ち
・欲求不満
・情緒不安定

俺は君に協力したい

だから植物人間の俺を食べることでその衝動が治まるなら

で…でも…

俺も今まで自分が植物人間で良かったと思ったことなんて一度もない…
もしもバレたらと思うと皆と一緒に外で遊ぶことも出来ない毎日だった
だけどもしこの身体が誰かの役に立てるなら
初めて自分を肯定できる気がするんだ

はっ
う…うん！
ど…どうしよう…
あんなこと言われたから
お腹が空いて…
そう…だから断じて夢の続きが見たい訳なんかじゃ――
キュ～～…ッ
あのッ…！
今日…私の家…両親の帰りが遅いから…
だから――
KURASHINA

ついに来てしまった…
ここが…
叉夜ちゃんの部屋――！
……お待たせ…
バッ
！
部屋着も可愛い…！
…………
ストン

そ……
それじゃあ
そろそろ…

そっ
そうだね！

ドキ
ドキ
ドキ

や…やっぱり
明るいままじゃ
ちょっと
恥ずかしいかも…

！

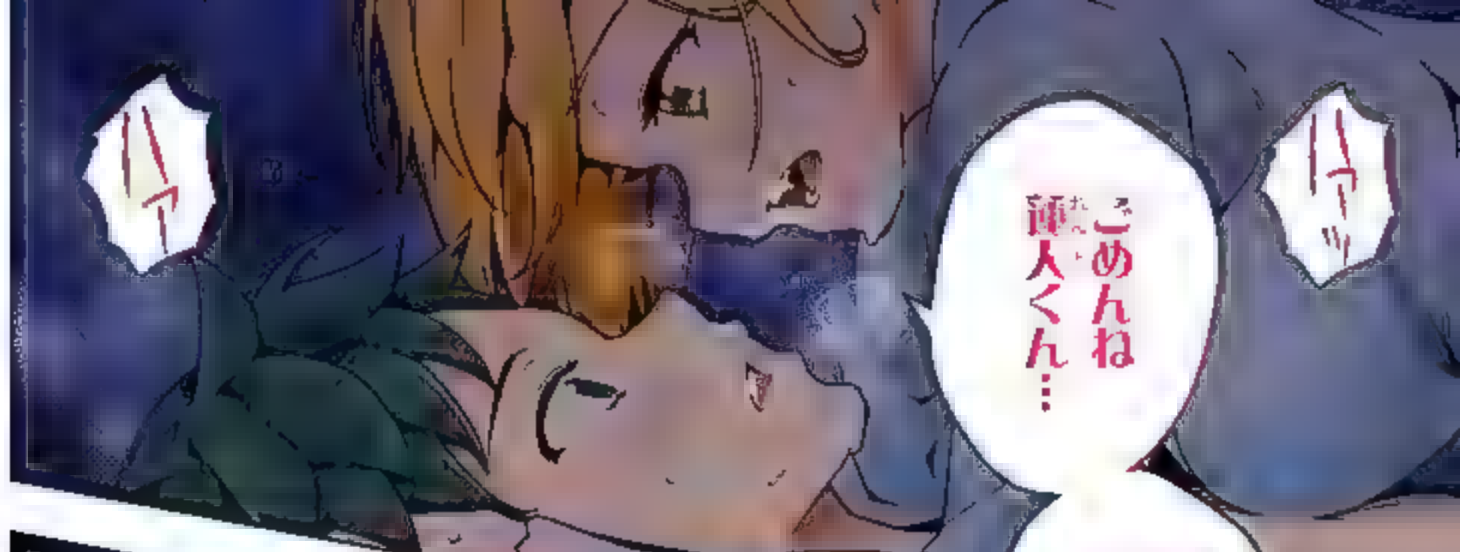
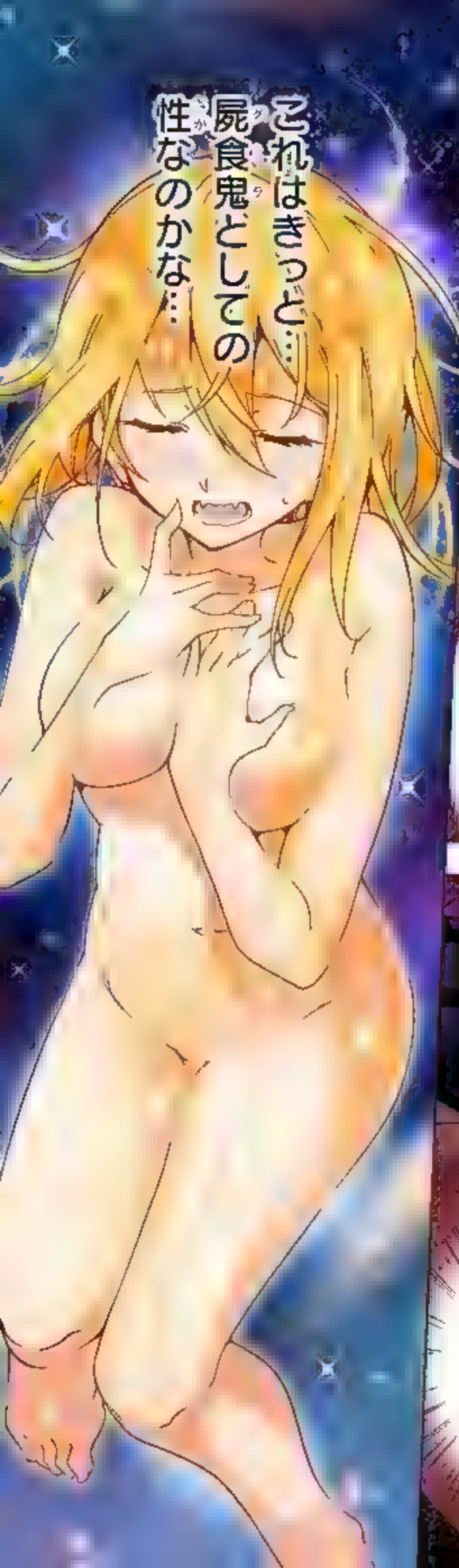
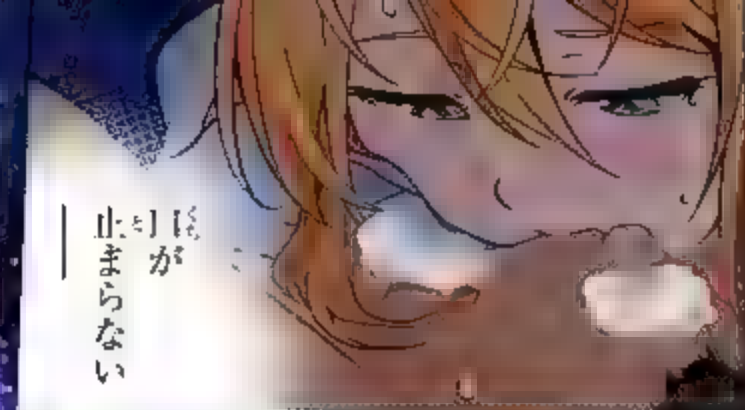
ごめんっ
すぐに電気
消すから

パチッ

イカン…電気を消したら逆に変な雰囲気に…！

それじゃあ…頂きます…

なんか
この感触…
すごくエロいん
ですが…!!
……
ッ…!
叉夜ちゃん
……?
!?

ハァッ
ごめんね
蓮人くん…
ハァッ
私…スイッチ
入っちゃった
…かも…
ハァッ
ヅッ
駄目だ…
頭がボーッと
してきて…
何も考えられ
なくなって
き…た……

口が止まらない
抱きしめる身体があるだけで…
いつもの食事とは全然違う…
味も…それ以上にこの行為が…
こんなにも気持ちいいことだったなんて…
これはきっと…屍食鬼としての性なのかな…

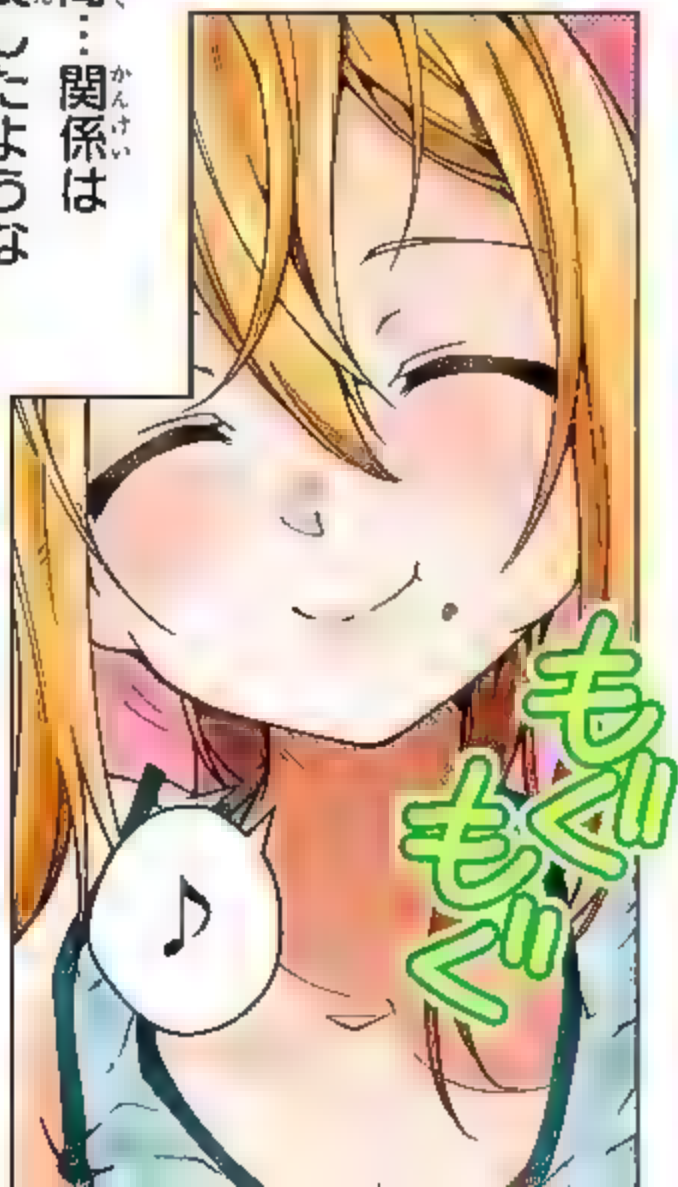
こんな感覚(かんかく)…
こんな味覚(みかく)…

初めて

美味しかったよ
…蓮人くん…
…あ…
あのね…
それで
私…
蓮人くんの味
好き…かも…
マジ…!?
!?

じっ…実を言うと俺も…！
ホント!?
それじゃあ…
スッ

!?
結局…関係は進展したようなしてないようなな——
もぐもぐ

拝啓、ハンニバル（完）

ド級編隊エグゼロス セミカラー版

3巻

きただりょうま

初版発行　　　　2018年
デジタル版発行　2018年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社で一部デジタル彩色を行った特別編集版です。

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。